

南海トラフ巨大地震の被害想定について (建物被害・人的被害)

(被害想定結果の位置付け)

今回の被害想定は、南海トラフ巨大地震の被害想定（平成 24 年 8 月公表）について、最新のデータ（建築物や人口、ライフライン等のデータ、津波避難意識アンケート結果等）に基づき、再計算したものである。

令和元年 6 月

内閣府政策統括官（防災担当）

(各被害想定結果の数値に関する留意点)

今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はその計算根拠を明確にするために示したものであるため、ある程度幅をもって見る必要がある。各都府県において地域の実情に応じて実施されている被害想定に影響を与えるものではない。

また、津波浸水の計算に用いる堤防・防潮堤のデータ及び潮位の設定方法を精査している。

なお、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。「－」の表記は、「わずか」を意味する。

目次

I	被害想定概要	1
1.	被害想定意義について	1
2.	被害想定への今後の対応について	1
3.	今回の被害想定について	2
(1)	想定する地震動・津波	2
(2)	被害想定項目及び内容	2
4.	被害想定結果	3
(1)	被害想定概要	3
(2)	防災対策による被害軽減	3
5.	本被害想定性格について	4
(1)	被害想定手法について	4
(2)	地方公共団体の被害想定について	5
II	総括表	14
1.	建物等被害	14
(1)	東海地方が大きく被災するケース	14
(2)	近畿地方が大きく被災するケース	15
(3)	四国地方が大きく被災するケース	16
(4)	九州地方が大きく被災するケース	17
2.	人的被害	19
(1)	東海地方が大きく被災するケース	19
(2)	近畿地方が大きく被災するケース	21
(3)	四国地方が大きく被災するケース	23
(4)	九州地方が大きく被災するケース	25
III	防災対策の効果	29
1.	強震動に対する防災対策	29
(1)	建物の耐震性の強化	29
(2)	家具等の転倒・落下防止対策の強化	30
2.	津波に対する防災対策	31
3.	火災に対する防災対策	34
	【参考】各都府県で全壊棟数が最大となるケースの要因別内訳	35
	【参考】都道府県別の全壊棟数	36

(1) 東海地方が大きく被災するケース	36
(2) 近畿地方が大きく被災するケース	48
(3) 四国地方が大きく被災するケース	60
(4) 九州地方が大きく被災するケース	72
【参考】 各都府県で死者数が最大となるケースの死者内訳	92
【参考】 各都府県で負傷者数が最大となるケースの負傷者内訳	93
【参考】 各都府県で要救助者数が最大となるケースの要救助者内訳 ..	94
【参考】 都府県別の死者数	95
(1) 東海地方が大きく被災するケース	95
(2) 近畿地方が大きく被災するケース	107
(3) 四国地方が大きく被災するケース	119
(4) 九州地方が大きく被災するケース	131
【参考】 都府県別の負傷者数	143
(1) 東海地方が大きく被災するケース	143
(2) 近畿地方が大きく被災するケース	155
(3) 四国地方が大きく被災するケース	167
(4) 九州地方が大きく被災するケース	179
【参考】 都府県別の揺れによる建物被害に伴う要救助者数（自力脱出困難者数）	191
【参考】 都道府県別の津波被害に伴う要救助者数	192
【参考】 全員が発災後避難を開始した場合の都府県別の津波による死者数 ...	194

【参考】各都府県で全壊棟数が最大となるケースの要因別内訳

※冬・夕方

※地震動に対して堤防・水門が正常に機能した場合

(棟)

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地崩壊	火災	合計	最大被災ケース		
							地震動ケース	津波ケース	風速
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10		ケース①	
栃木県	-	-	-	-	-	-			
群馬県	-	-	-	-	-	-			
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600	陸側	ケース①	8m
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	約 10	約 1,800	陸側	ケース①	8m
東京都	-	約 800	約 900	-	約 100	約 1,900	陸側	ケース①	8m
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 100	約 3,800	基本	ケース①	8m
新潟県	-	-	-	-	-	-			
富山県	-	-	-	-	-	-			
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50	陸側		
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900	陸側		8m
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 800	約 5,800	陸側		8m
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000	陸側		8m
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 400	約 6,500	陸側		8m
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 78,000	約 260,000	基本	ケース①	8m
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 123,000	約 326,000	陸側	ケース①	8m
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 42,000	約 217,000	陸側	ケース①	8m
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 2,500	約 10,000	陸側		8m
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 56,000	約 67,000	陸側		8m
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 262,000	約 314,000	陸側	ケース③	8m
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 18,000	約 45,000	陸側	ケース③	8m
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 13,000	約 38,000	陸側		8m
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 37,000	約 171,000	陸側	ケース③	8m
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300	陸側		
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500	陸側		
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 10,000	約 29,000	陸側	ケース⑤	8m
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 400	約 24,000	陸側	ケース⑤	8m
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 30	約 5,800	陸側	ケース⑤	8m
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 21,000	約 119,000	陸側	ケース③	8m
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 10,000	約 45,000	陸側	ケース⑤	8m
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 49,000	約 168,000	陸側	ケース⑤	8m
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 21,000	約 223,000	陸側	ケース④	8m
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500	陸側	ケース④	8m
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20	陸側		
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700	陸側	ケース⑤	
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 30	約 3,000	陸側	ケース⑤	8m
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 700	約 31,000	陸側	ケース⑤	8m
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 14,000	約 75,000	陸側	ケース⑤	8m
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	約 20	約 6,900	陸側	ケース⑤	8m
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50		ケース⑤	

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

【参考】都道府県別の全壊棟数

(1) 東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬深夜、平均風速）

(棟)

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 10	約 1,000
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 20	約 3,700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 19,000	約 201,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 5,300	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 2,800	約 103,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 50	約 8,100
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 1,300	約 72,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 5,300	約 58,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 20	約 6,300
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 40	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 6,200	約 116,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	-	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 10	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 60	約 36,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	-	約 4,700
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 40,000	約 795,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 10	約 1,000
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 20	約 3,700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 23,000	約 205,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 7,800	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 4,200	約 105,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 300	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 50	約 8,100
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 6,700	約 78,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 5,600	約 58,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 20	約 6,300
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 40	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 8,500	約 119,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	-	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 10	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 90	約 36,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	-	約 4,700
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 57,000	約 811,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、夏 12 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 30	約 1,100
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 30	約 3,800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 25,000	約 208,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 7,400	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 3,800	約 104,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 60	約 8,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 4,100	約 75,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 6,700	約 59,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 20	約 6,300
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 50	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 7,900	約 118,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 10	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 10	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 70	約 36,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	-	約 4,700
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 56,000	約 810,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 30	約 1,100
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 30	約 3,800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 29,000	約 211,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 9,400	約 85,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 5,500	約 106,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 900	約 18,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 60	約 8,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 9,400	約 80,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 6,900	約 60,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 20	約 6,300
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 50	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 10,000	約 120,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 10	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 10	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 400	約 37,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	-	約 4,700
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 72,000	約 827,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 80	約 1,100
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 100	約 3,800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 73,000	約 256,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 41,000	約 116,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 18,000	約 118,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 200	約 2,200
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 56,000	約 72,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 300	約 8,400
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 100	約 6,600
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 28,000	約 98,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 80	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 18,000	約 70,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 200	約 6,400
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 200	約 28,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 20,000	約 130,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 40	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 5,600	約 42,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	約 20	約 4,800
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 260,000	約 1,015,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 100	約 900	-	約 80	約 1,100
神奈川県	約 10	約 1,000	約 2,700	約 10	約 100	約 3,800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 29,000	約 600	約 78,000	約 260,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 2,100	約 200	約 43,000	約 119,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 33,000	約 700	約 20,000	約 120,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 5,500	約 7,500
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 30	約 40	約 72,000	約 89,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 1,400	約 40	約 2,100	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 200	約 6,700
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 17,000	約 500	約 30,000	約 101,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 50	約 50	約 700	約 5,800
広島県	-	約 6,800	約 4,000	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,400	-	-	約 3,000
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 3,500	約 400	約 18,000	約 70,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 500	約 40	約 400	約 6,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 1,800	約 30,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 21,000	約 1,000	約 24,000	約 134,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	約 200
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 13,000	約 70	約 40	約 15,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 23,000	約 400	約 6,400	約 43,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 800	約 20	約 20	約 4,800
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 480,000	約 102,000	約 168,000	約 4,600	約 303,000	約 1,057,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬深夜、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 20	約 1,800
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 20	約 3,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 2,900	約 198,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 34,000	約 236,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 13,000	約 188,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 80	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 36,000	約 88,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 200	約 25,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 15,000	約 118,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 200	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 10	約 5,300
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 8,700	約 92,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 500	約 34,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 7,500	約 121,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 8,800	約 179,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 20	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 2,300	約 58,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	-	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 129,000	約 1,481,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	-	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 20	約 1,800
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 20	約 3,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 3,500	約 199,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 36,000	約 239,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 14,000	約 190,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 50,000	約 102,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 900	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 19,000	約 121,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 900	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 10	約 5,300
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 8,900	約 93,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 1,300	約 34,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 12,000	約 126,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 12,000	約 182,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 20	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 3,200	約 59,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	-	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 163,000	約 1,515,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、夏12時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	約 10	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 40	約 1,800
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 20	約 3,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 3,700	約 199,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 39,000	約 242,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 16,000	約 191,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 100	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 41,000	約 93,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 500	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 19,000	約 122,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 300	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 10	約 5,300
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 11,000	約 94,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 900	約 34,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 9,200	約 123,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 11,000	約 181,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 20	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 3,300	約 59,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	約 10	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 154,000	約 1,506,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	約 10	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 40	約 1,800
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 20	約 3,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 4,300	約 200,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 42,000	約 245,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 17,000	約 192,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 59,000	約 112,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 1,400	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 23,000	約 125,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 1,100	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 10	約 5,300
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 11,000	約 94,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 1,800	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 15,000	約 128,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 14,000	約 184,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 20	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 4,100	約 60,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	約 10	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 194,000	約 1,546,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	約 10	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 100	約 1,900
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 90	約 3,400
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 200	約 5,300
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 300	約 6,400
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 28,000	約 223,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 123,000	約 326,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 41,000	約 217,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 1,000	約 9,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 46,000	約 57,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 243,000	約 295,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 13,000	約 38,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 6,700	約 33,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 44,000	約 146,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 7,700	約 27,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 300	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 30	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 23,000	約 107,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 8,800	約 42,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 39,000	約 153,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 22,000	約 192,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 300	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 13,000	約 69,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	約 20	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 660,000	約 2,012,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	約 10	-	-	約 10
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 1,800	-	約 10	約 1,800
東京都	-	約 800	約 900	-	約 100	約 1,900
神奈川県	約 10	約 500	約 2,700	-	約 90	約 3,400
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 800	約 5,800
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 400	約 6,500
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 28,000	約 500	約 35,000	約 230,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 1,800	約 400	約 123,000	約 326,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 28,000	約 800	約 42,000	約 217,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 2,500	約 10,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 56,000	約 67,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 30	約 100	約 262,000	約 314,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 1,300	約 200	約 18,000	約 43,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 13,000	約 38,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 16,000	約 600	約 45,000	約 148,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 50	約 200	約 10,000	約 29,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 400	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,400	約 50	約 30	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 3,100	約 500	約 23,000	約 107,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 400	約 100	約 10,000	約 43,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 10,000	約 400	約 50,000	約 163,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 21,000	約 1,100	約 26,000	約 197,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 200	-	-	約 200
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 12,000	約 300	約 700	約 18,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 21,000	約 400	約 14,000	約 70,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 800	約 20	約 20	約 5,300
沖縄県	-	-	約 50	-	-	約 50
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 156,000	約 6,600	約 732,000	約 2,084,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬深夜、平均風速）

(棟)

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 20	約 1,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 19,000	約 174,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 5,400	約 79,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 3,100	約 79,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 50	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 1,000	約 107,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 5,000	約 73,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 20	約 6,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 40	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 5,400	約 132,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	-	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 10	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 70	約 32,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	-	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 40,000	約 799,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 20	約 1,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 23,000	約 178,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,900	約 82,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 4,800	約 81,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 300	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 50	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 4,300	約 110,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 5,300	約 73,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 20	約 6,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 40	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 7,400	約 134,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	-	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 10	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 100	約 32,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	-	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 54,000	約 813,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、夏 12 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 30	約 1,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 26,000	約 180,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,500	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 4,300	約 81,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 60	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 2,500	約 108,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 6,300	約 74,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 20	約 6,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 50	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 6,800	約 133,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 10	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 10	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 80	約 32,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	-	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 54,000	約 813,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 30	約 1,300
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 30,000	約 184,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 9,500	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 6,300	約 83,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 900	約 18,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 60	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 5,800	約 111,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 20	約 5,100
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 6,500	約 74,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 20	約 6,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 50	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 9,000	約 135,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 10	約 1,400
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 10	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 400	約 32,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	-	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 68,000	約 827,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 80	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 100	約 1,400
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 75,000	約 229,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 41,000	約 115,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 20,000	約 96,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 200	約 2,200
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 56,000	約 73,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 300	約 10,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 100	約 6,600
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 21,000	約 127,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 80	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 17,000	約 85,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 200	約 7,000
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 200	約 27,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 17,000	約 143,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 40	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 5,600	約 37,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	約 20	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 253,000	約 1,012,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 100	約 200	-	約 80	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 200	約 10	約 100	約 1,400
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 1,000	約 600	約 79,000	約 233,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 44,000	約 117,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 9,300	約 700	約 22,000	約 98,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 5,500	約 7,500
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 72,000	約 89,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 3,600	約 40	約 2,000	約 12,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 200	約 6,700
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 52,000	約 500	約 23,000	約 129,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 60	約 50	約 700	約 5,900
広島県	-	約 6,800	約 3,700	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,200	-	-	約 2,700
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 19,000	約 400	約 17,000	約 85,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 1,100	約 40	約 400	約 7,200
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 12,000	約 200	約 1,800	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 37,000	約 1,000	約 21,000	約 147,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 300	-	-	約 300
熊本県	-	約 1,400	約 20	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 12,000	約 70	約 40	約 14,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 18,000	約 400	約 6,500	約 38,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 900	約 20	約 20	約 4,800
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 480,000	約 102,000	約 173,000	約 4,600	約 295,000	約 1,054,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬深夜、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 20	約 800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 3,000	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 34,000	約 235,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 14,000	約 169,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 80	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 36,000	約 89,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 200	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 13,000	約 147,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 200	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 10	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 8,300	約 105,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 500	約 34,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 7,500	約 120,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 7,900	約 192,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 400
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 20	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 2,400	約 54,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	-	約 5,300
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 127,000	約 1,480,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	-	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 20	約 800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 3,500	約 172,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 36,000	約 237,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 16,000	約 171,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 50,000	約 103,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 800	約 28,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 15,000	約 149,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 900	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 10	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 8,400	約 106,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 1,300	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 12,000	約 125,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 10,000	約 194,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 400
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 20	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 3,200	約 55,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	-	約 5,300
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 159,000	約 1,512,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、夏 12 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	約 10	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 20	約 800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 3,800	約 172,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 39,000	約 240,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 17,000	約 172,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 100	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 41,000	約 94,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 500	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 16,000	約 150,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 300	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 10	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 10,000	約 107,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 900	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 9,200	約 122,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 9,500	約 193,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 400
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 20	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 3,300	約 55,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	約 10	約 5,300
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 151,000	約 1,504,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	約 10	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 20	約 800
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 4,400	約 173,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 42,000	約 243,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 18,000	約 174,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 59,000	約 112,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 1,400	約 28,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 18,000	約 152,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 1,100	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 10	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 10,000	約 107,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 1,800	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 15,000	約 127,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 12,000	約 196,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 400
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 10	約 2,900
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 20	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 4,100	約 56,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	約 10	約 5,300
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 189,000	約 1,542,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	約 10	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 90	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 200	約 5,300
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 300	約 6,400
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 28,000	約 196,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 44,000	約 199,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 1,000	約 9,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 46,000	約 57,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 243,000	約 296,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 12,000	約 39,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 6,700	約 33,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 36,000	約 170,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 7,700	約 27,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 300	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 30	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 22,000	約 119,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 8,800	約 42,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 39,000	約 152,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 20,000	約 204,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 300	約 16,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 14,000	約 66,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	約 20	約 5,400
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 652,000	約 2,006,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 300	-	約 10	約 400
東京都	-	約 800	約 200	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 200	-	約 90	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 800	約 5,800
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 400	約 6,500
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 1,100	約 500	約 36,000	約 204,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 200	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 7,500	約 800	約 45,000	約 200,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 2,500	約 10,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 56,000	約 67,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 262,000	約 314,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 3,300	約 200	約 18,000	約 45,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 13,000	約 38,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 48,000	約 600	約 37,000	約 171,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 60	約 200	約 10,000	約 29,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,600	約 300	約 400	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,200	約 50	約 30	約 5,100
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 16,000	約 500	約 21,000	約 119,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,000	約 100	約 10,000	約 44,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 9,600	約 400	約 50,000	約 163,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 35,000	約 1,100	約 24,000	約 208,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 300	-	-	約 300
熊本県	約 10	約 2,900	約 20	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 11,000	約 300	約 700	約 17,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 17,000	約 400	約 14,000	約 66,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 900	約 20	約 20	約 5,400
沖縄県	-	-	約 40	-	-	約 40
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 157,000	約 6,600	約 724,000	約 2,077,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬深夜、平均風速）

(棟)

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 20	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 19,000	約 173,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 5,400	約 79,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 3,100	約 76,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 50	約 9,500
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 1,200	約 80,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 5,200	約 67,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 40	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 4,900	約 151,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	-	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 10	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 70	約 27,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	-	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 39,000	約 783,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 20	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 23,000	約 177,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,900	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 4,900	約 78,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 300	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 50	約 9,500
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 6,100	約 84,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 5,500	約 68,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 40	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 6,700	約 153,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	-	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 10	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 100	約 27,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	-	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 55,000	約 799,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、夏 12 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 30	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 26,000	約 180,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,500	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 4,300	約 77,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 60	約 9,500
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 3,700	約 82,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 6,500	約 69,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 50	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 6,200	約 152,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	約 10	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 10	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 80	約 27,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	-	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 54,000	約 798,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 30	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 30,000	約 184,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 9,500	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 6,500	約 79,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 900	約 18,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 60	約 9,500
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 8,500	約 87,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 6,700	約 69,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 50	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 8,100	約 154,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	約 10	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 10	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 400	約 27,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	-	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 70,000	約 814,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 80	約 500
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 100	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 75,000	約 229,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 41,000	約 115,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 20,000	約 93,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 200	約 2,200
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 56,000	約 73,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 300	約 9,800
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 100	約 6,600
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 26,000	約 104,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 80	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 17,000	約 79,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 200	約 7,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 200	約 29,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 15,000	約 161,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 40	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 5,600	約 33,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	約 20	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 257,000	約 1,001,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 80	約 500
神奈川県	約 10	約 1,000	約 80	約 10	約 100	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 79,000	約 233,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 44,000	約 117,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 5,800	約 700	約 22,000	約 95,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 5,500	約 7,500
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 400	約 40	約 72,000	約 89,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,800	約 40	約 2,000	約 12,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 200	約 6,700
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 25,000	約 500	約 28,000	約 107,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 700	約 5,900
広島県	-	約 6,800	約 3,800	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,500	-	-	約 3,100
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 13,000	約 400	約 17,000	約 79,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 400	約 8,100
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 13,000	約 200	約 1,800	約 30,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 57,000	約 1,000	約 18,000	約 164,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 500	-	-	約 500
熊本県	-	約 1,400	約 50	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 16,000	約 70	約 40	約 19,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 13,000	約 400	約 6,500	約 33,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 1,600	約 20	約 20	約 5,500
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 480,000	約 102,000	約 158,000	約 4,600	約 299,000	約 1,043,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬深夜、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 800	約 300	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 20	約 600
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 3,000	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 34,000	約 235,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 14,000	約 166,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 80	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 36,000	約 88,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 200	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 14,000	約 123,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 200	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 10	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 8,500	約 101,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 500	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 7,500	約 122,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 7,200	約 209,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 20	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 2,400	約 50,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	-	約 6,000
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 128,000	約 1,468,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 800	約 300	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 20	約 600
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 3,500	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 36,000	約 237,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 16,000	約 168,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 50,000	約 103,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 900	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 18,000	約 126,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 900	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 10	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 8,700	約 101,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 1,300	約 36,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 12,000	約 127,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 9,400	約 211,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 20	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 3,300	約 51,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	-	約 6,000
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 161,000	約 1,501,000

ー：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、夏 12 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 3,800	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 39,000	約 240,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 17,000	約 169,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 100	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 41,000	約 94,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 500	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 18,000	約 127,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 300	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 10	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 10,000	約 103,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 900	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 9,200	約 123,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 8,700	約 210,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 20	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 3,300	約 51,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	約 10	約 6,000
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 153,000	約 1,493,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 4,400	約 172,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 42,000	約 243,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 19,000	約 171,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 59,000	約 112,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 1,400	約 28,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 21,000	約 130,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 1,100	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 10	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 10,000	約 103,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 1,800	約 36,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 15,000	約 129,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 11,000	約 212,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 20	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 4,200	約 52,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	約 10	約 6,000
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 192,000	約 1,532,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 90	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 200	約 5,300
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 300	約 6,400
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 28,000	約 196,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 44,000	約 197,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 1,000	約 9,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 46,000	約 57,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 243,000	約 296,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 12,000	約 39,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 6,700	約 33,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 41,000	約 150,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 7,700	約 27,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 300	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 30	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 22,000	約 115,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 8,800	約 43,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 39,000	約 153,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 18,000	約 219,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 300	約 21,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 14,000	約 61,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	約 20	約 6,100
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 657,000	約 1,997,000

ー：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 80	-	約 90	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 800	約 5,800
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 400	約 6,500
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 600	約 500	約 36,000	約 203,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 4,700	約 800	約 45,000	約 198,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 2,500	約 10,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 56,000	約 67,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 400	約 100	約 262,000	約 314,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,600	約 200	約 18,000	約 44,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 13,000	約 38,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 22,000	約 600	約 43,000	約 151,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 10,000	約 29,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,700	約 300	約 400	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,500	約 50	約 30	約 5,400
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 12,000	約 500	約 22,000	約 114,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 10,000	約 45,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 11,000	約 400	約 50,000	約 164,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 52,000	約 1,100	約 21,000	約 223,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 500	-	-	約 500
熊本県	約 10	約 2,900	約 50	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 16,000	約 300	約 700	約 22,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 13,000	約 400	約 15,000	約 62,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 1,600	約 20	約 20	約 6,100
沖縄県	-	-	約 60	-	-	約 60
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 144,000	約 6,600	約 728,000	約 2,069,000

ー：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬深夜、平均風速）

(棟)

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 20	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 19,000	約 173,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 5,400	約 79,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 3,100	約 77,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 50	約 9,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 1,200	約 82,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 5,200	約 63,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 40	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 5,000	約 148,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	-	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 10	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 60	約 41,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	-	約 6,300
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 40,000	約 811,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 200
東京都	-	約 100	約 300	-	約 10	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 20	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 23,000	約 177,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,900	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 4,900	約 79,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 300	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 50	約 9,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 6,300	約 87,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 5,500	約 64,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,700
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 40	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 6,900	約 150,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	-	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 10	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 90	約 41,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	-	約 6,300
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 55,000	約 827,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、夏12時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 100	約 300	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 30	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 26,000	約 180,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 7,500	約 81,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 4,300	約 78,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 100	約 17,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 60	約 9,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 3,900	約 85,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 6,600	約 65,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,800
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 50	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 6,300	約 149,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	約 10	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 10	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 70	約 41,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	-	約 6,300
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 55,000	約 826,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、夏12時、風速8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 10	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 100	約 300	-	約 30	約 400
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 30	約 1,100
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 20	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	-	約 500
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 10	約 3,700
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 30,000	約 183,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 9,500	約 83,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 6,400	約 81,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 10	約 2,300
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 20	約 2,000
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 900	約 18,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 60	約 9,200
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 20	約 6,500
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 8,800	約 90,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 20	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 10	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 6,800	約 65,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 20	約 7,800
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 50	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 8,300	約 151,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	約 10	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 10	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 400	約 42,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	-	約 6,300
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 71,000	約 842,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 100	約 300	-	約 80	約 500
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 100	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 75,000	約 229,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 41,000	約 115,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 20,000	約 94,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 200	約 2,200
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 56,000	約 73,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 300	約 9,400
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 100	約 6,600
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 26,000	約 107,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 80	約 5,200
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 17,000	約 76,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 200	約 7,900
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 200	約 34,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 16,000	約 158,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 30	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 5,600	約 47,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	約 20	約 6,400
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 258,000	約 1,029,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 200	-	-	約 30	約 200
千葉県	-	約 20	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 100	約 300	-	約 80	約 500
神奈川県	約 10	約 1,000	約 90	約 10	約 100	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	約 1,100	-	-	約 10	約 1,100
山梨県	約 3,100	約 600	-	約 90	約 70	約 3,800
長野県	-	約 500	-	-	約 10	約 600
岐阜県	約 500	約 3,200	-	-	約 50	約 3,800
静岡県	約 149,000	約 3,700	約 500	約 600	約 79,000	約 233,000
愛知県	約 56,000	約 18,000	約 200	約 200	約 44,000	約 117,000
三重県	約 61,000	約 5,700	約 7,300	約 700	約 22,000	約 96,000
滋賀県	約 100	約 2,200	-	約 20	約 50	約 2,400
京都府	約 200	約 1,800	-	-	約 5,500	約 7,500
大阪府	約 3,600	約 13,000	約 200	約 40	約 72,000	約 89,000
兵庫県	約 3,900	約 2,700	約 2,500	約 40	約 2,000	約 11,000
奈良県	約 1,600	約 4,800	-	約 100	約 200	約 6,700
和歌山県	約 48,000	約 4,500	約 28,000	約 500	約 29,000	約 110,000
鳥取県	-	約 10	-	-	-	約 10
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 700	約 4,300	約 80	約 50	約 700	約 5,900
広島県	-	約 6,800	約 4,100	約 10	約 30	約 11,000
山口県	-	約 1,500	約 1,800	-	-	約 3,400
徳島県	約 45,000	約 3,800	約 9,100	約 400	約 17,000	約 76,000
香川県	約 1,800	約 3,900	約 2,000	約 40	約 400	約 8,100
愛媛県	約 9,400	約 6,100	約 18,000	約 200	約 1,700	約 35,000
高知県	約 87,000	約 1,200	約 54,000	約 1,000	約 19,000	約 162,000
福岡県	-	-	約 200	-	-	約 200
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 700	-	-	約 700
熊本県	-	約 1,400	約 70	約 10	約 30	約 1,500
大分県	約 200	約 2,200	約 26,000	約 70	約 30	約 29,000
宮崎県	約 9,500	約 3,600	約 28,000	約 400	約 6,400	約 48,000
鹿児島県	約 30	約 3,900	約 2,400	約 20	約 20	約 6,400
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 480,000	約 102,000	約 185,000	約 4,600	約 300,000	約 1,071,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬深夜、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 3,000	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 34,000	約 235,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 14,000	約 167,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 80	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 36,000	約 88,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 200	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 15,000	約 126,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 200	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 10	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 8,600	約 97,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 500	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 7,500	約 126,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 7,200	約 205,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 20	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 2,400	約 63,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	-	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 128,000	約 1,493,000

ー：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬深夜、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	-	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 20	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 40
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 3,500	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 36,000	約 237,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 16,000	約 169,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 50,000	約 102,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 900	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 18,000	約 129,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 900	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 60	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 10	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 8,700	約 97,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 1,300	約 36,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 12,000	約 131,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 9,500	約 207,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 20	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 3,200	約 64,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	-	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 161,000	約 1,527,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、夏12時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 3,800	約 171,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 39,000	約 240,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 17,000	約 170,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 100	約 11,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 41,000	約 93,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 500	約 26,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 100	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 18,000	約 130,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 300	約 19,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 10	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 10,000	約 99,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 900	約 35,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 9,200	約 128,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 8,700	約 207,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 20	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 3,300	約 64,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	約 10	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 153,000	約 1,518,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、夏 12 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 10	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 40	約 1,100
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 20	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	-	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 30	約 5,100
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 10	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 30	約 6,200
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 4,400	約 172,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 42,000	約 243,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 19,000	約 172,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 50	約 8,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 700	約 12,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 59,000	約 112,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 1,400	約 27,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 500	約 26,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 21,000	約 133,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 1,100	約 20,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 70	約 23,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 10	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 11,000	約 99,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 1,800	約 36,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 15,000	約 133,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 11,000	約 209,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	-	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 10	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 20	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 4,100	約 65,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	約 10	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 192,000	約 1,557,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4)九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、平均風速）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 90	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 200	約 5,300
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 300	約 6,400
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 28,000	約 196,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 44,000	約 198,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 1,000	約 9,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 46,000	約 57,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 243,000	約 295,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 13,000	約 38,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 6,700	約 33,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 42,000	約 153,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 7,700	約 27,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 300	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 30	約 5,700
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 23,000	約 111,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 8,800	約 43,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 39,000	約 158,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 18,000	約 216,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 300	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 13,000	約 74,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	約 20	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 657,000	約 2,022,000

ー：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

全壊棟数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、風速 8m/s）

（棟）

	揺れ	液状化	津波	急傾斜地 崩壊	火災	合計
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	約 600	-	-	約 50	約 600
千葉県	-	約 50	約 200	-	約 10	約 300
東京都	-	約 800	約 300	-	約 100	約 1,200
神奈川県	約 10	約 500	約 90	-	約 90	約 700
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	約 40	-	-	-	約 50
福井県	-	約 1,900	-	約 10	約 10	約 1,900
山梨県	約 4,300	約 600	-	約 100	約 800	約 5,800
長野県	約 500	約 1,400	-	約 80	約 40	約 2,000
岐阜県	約 2,700	約 3,400	-	約 20	約 400	約 6,500
静岡県	約 163,000	約 3,600	約 500	約 500	約 36,000	約 203,000
愛知県	約 183,000	約 18,000	約 100	約 400	約 123,000	約 324,000
三重県	約 141,000	約 5,800	約 6,000	約 800	約 45,000	約 199,000
滋賀県	約 5,500	約 2,400	-	約 70	約 2,500	約 10,000
京都府	約 7,500	約 3,400	-	約 30	約 56,000	約 67,000
大阪府	約 38,000	約 14,000	約 200	約 100	約 262,000	約 314,000
兵庫県	約 20,000	約 3,100	約 2,200	約 200	約 18,000	約 44,000
奈良県	約 21,000	約 4,900	-	約 200	約 13,000	約 38,000
和歌山県	約 81,000	約 4,500	約 25,000	約 600	約 43,000	約 154,000
鳥取県	-	約 300	-	-	-	約 300
島根県	-	約 500	-	-	-	約 500
岡山県	約 14,000	約 5,000	約 80	約 200	約 10,000	約 29,000
広島県	約 7,800	約 11,000	約 3,900	約 300	約 400	約 24,000
山口県	約 1,000	約 2,900	約 1,800	約 50	約 30	約 5,800
徳島県	約 76,000	約 3,800	約 7,900	約 500	約 22,000	約 111,000
香川県	約 28,000	約 4,100	約 1,800	約 100	約 10,000	約 45,000
愛媛県	約 96,000	約 6,800	約 15,000	約 400	約 49,000	約 168,000
高知県	約 147,000	約 1,200	約 48,000	約 1,100	約 22,000	約 219,000
福岡県	-	約 200	約 200	-	約 10	約 500
佐賀県	-	約 20	-	-	-	約 20
長崎県	-	約 10	約 700	-	-	約 700
熊本県	約 10	約 2,900	約 70	約 20	約 30	約 3,000
大分県	約 2,100	約 2,400	約 26,000	約 300	約 700	約 31,000
宮崎県	約 31,000	約 3,700	約 26,000	約 400	約 14,000	約 75,000
鹿児島県	約 80	約 4,400	約 2,400	約 20	約 20	約 6,900
沖縄県	-	-	約 90	-	-	約 90
合計	約 1,071,000	約 119,000	約 169,000	約 6,600	約 729,000	約 2,094,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

【参考】各都府県で死者数が最大となるケースの死者内訳

※地震動ケース(陸側)、風速 8m/s

※地震動に対して堤防・水門が正常に機能し、津波避難ビル等の活用を考慮した場合

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計	最大被災ケース	
	(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)							津波ケース	発災季節・時間
茨城県	-	-	-	-	-	-	-		
栃木県	-	-	-	-	-	-	-		
群馬県	-	-	-	-	-	-	-		
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-		
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600	ケース①	冬・深夜
東京都	-	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100	ケース①	冬・深夜
神奈川県	-	-	約 1,200	-	-	-	約 1,200	ケース①	冬・深夜
新潟県	-	-	-	-	-	-	-		
富山県	-	-	-	-	-	-	-		
石川県	-	-	-	-	-	-	-		
福井県	-	-	-	-	-	-	-		
山梨県	約 300	約 20	-	約 10	-	-	約 300		冬・深夜
長野県	約 30	約 10	-	約 10	-	-	約 40		冬・深夜
岐阜県	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200		冬・深夜
静岡県	約 9,300	約 800	約 79,000	約 50	約 200	-	約 88,000	ケース①	冬・深夜
愛知県	約 11,000	約 900	約 1,700	約 40	約 1,300	-	約 14,000	ケース①	冬・深夜
三重県	約 8,400	約 500	約 22,000	約 70	約 600	-	約 31,000	ケース①	冬・深夜
滋賀県	約 300	約 40	-	約 10	-	-	約 300		冬・深夜
京都府	約 300	約 30	-	-	約 100	約 80	約 500		冬・夕
大阪府	約 1,700	約 100	約 500	約 10	約 1,100	約 300	約 3,600	ケース③	冬・夕
兵庫県	約 900	約 70	約 2,000	約 10	約 100	約 60	約 3,100	ケース③	冬・夕
奈良県	約 1,300	約 90	-	約 20	-	-	約 1,300		冬・深夜
和歌山県	約 5,000	約 300	約 47,000	約 50	約 700	-	約 53,000	ケース③	冬・深夜
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-		
島根県	-	-	-	-	-	-	-		
岡山県	約 800	約 60	約 60	約 20	-	-	約 900	ケース⑤	冬・深夜
広島県	約 500	約 40	約 600	約 30	-	-	約 1,100	ケース⑤	冬・深夜
山口県	約 60	-	約 300	-	-	-	約 300	ケース⑤	冬・深夜
徳島県	約 4,400	約 300	約 13,000	約 50	約 400	-	約 18,000	ケース③	冬・深夜
香川県	約 1,800	約 90	約 900	約 10	約 40	-	約 2,800	ケース④	冬・深夜
愛媛県	約 6,000	約 300	約 2,700	約 40	約 400	-	約 9,200	ケース⑤	冬・深夜
高知県	約 9,100	約 500	約 19,000	約 100	約 1,200	-	約 30,000	ケース④	冬・深夜
福岡県	-	-	約 70	-	-	-	約 70	ケース④	冬・深夜
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-		
長崎県	-	-	約 200	-	-	-	約 200	ケース⑤	夏・昼
熊本県	-	-	約 50	-	-	-	約 50	ケース⑤	冬・深夜
大分県	約 100	約 10	約 6,600	約 30	-	-	約 6,700	ケース⑤	冬・深夜
宮崎県	約 1,900	約 100	約 23,000	約 40	約 60	-	約 25,000	ケース⑤	冬・深夜
鹿児島県	-	-	約 700	-	-	-	約 700	ケース⑤	冬・深夜
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20	ケース⑤	冬・深夜

一:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

【参考】各都府県で負傷者数が最大となるケースの負傷者内訳

※風速 8m/s

※地震動に対して堤防・水門が正常に機能し、津波避難ビル等の活用を考慮した場合

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の倒壊、落下物	合計	最大被災ケース		
	(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)							地震動ケース	津波ケース	発災季節・時間
茨城県	-	-	約 10	-	-	-	約 10		ケース①	冬・深夜
栃木県	-	-	-	-	-	-	-			
群馬県	-	-	-	-	-	-	-			
埼玉県	-	-	-	-	-	約 10	約 10	陸側		冬・夕
千葉県	-	-	約 300	-	-	-	約 300		ケース①	冬・深夜
東京都	-	-	約 40	-	約 20	約 100	約 200	陸側	ケース①	冬・夕
神奈川県	約 200	約 100	約 200	-	約 10	約 400	約 800	基本	ケース①	冬・夕
新潟県	-	-	-	-	-	-	-			
富山県	-	-	-	-	-	-	-			
石川県	-	-	-	-	-	-	-			
福井県	約 70	約 50	-	-	-	約 10	約 70	陸側		夏・昼
山梨県	約 4,700	約 600	-	約 10	-	約 10	約 4,800	陸側		冬・深夜
長野県	約 1,500	約 300	-	約 10	-	-	約 1,500	陸側		冬・深夜
岐阜県	約 3,900	約 700	-	-	-	-	約 3,900	陸側		冬・深夜
静岡県	約 67,000	約 13,000	約 4,900	約 20	約 200	約 800	約 73,000	陸側	ケース①	夏・昼
愛知県	約 79,000	約 23,000	約 200	約 40	約 2,100	約 80	約 81,000	陸側	ケース①	冬・深夜
三重県	約 59,000	約 9,000	約 800	約 90	約 500	約 20	約 60,000	陸側	ケース①	冬・深夜
滋賀県	約 8,000	約 1,200	-	約 10	-	約 10	約 8,000	陸側		冬・深夜
京都府	約 6,100	約 1,500	-	-	約 2,800	約 2,800	約 12,000	陸側		冬・夕
大阪府	約 25,000	約 8,000	約 200	約 10	約 16,000	約 9,700	約 51,000	陸側	ケース③	冬・夕
兵庫県	約 17,000	約 3,700	約 500	約 20	約 30	約 50	約 17,000	陸側	ケース③	冬・深夜
奈良県	約 15,000	約 2,200	-	約 30	約 20	約 20	約 15,000	陸側		冬・深夜
和歌山県	約 32,000	約 5,100	約 1,600	約 70	約 700	約 20	約 35,000	陸側	ケース④	冬・深夜
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-			
島根県	-	-	-	-	-	-	-			
岡山県	約 14,000	約 1,700	約 10	約 20	約 40	約 20	約 15,000	陸側	ケース⑤	冬・深夜
広島県	約 8,700	約 1,500	約 60	約 30	-	約 20	約 8,900	陸側	ケース⑤	冬・深夜
山口県	約 1,600	約 100	約 70	約 10	-	-	約 1,600	陸側	ケース①	冬・深夜
徳島県	約 29,000	約 4,600	約 900	約 20	約 400	約 200	約 30,000	陸側	ケース③	夏・昼
香川県	約 19,000	約 1,900	約 200	約 20	約 40	約 10	約 19,000	陸側	ケース⑤	冬・深夜
愛媛県	約 42,000	約 5,900	約 300	約 50	約 500	約 20	約 42,000	陸側	ケース⑤	冬・深夜
高知県	約 50,000	約 7,500	約 400	約 50	約 700	約 300	約 52,000	陸側	ケース③	夏・昼
福岡県	約 10	約 10	約 20	-	-	-	約 30	陸側	ケース⑤	夏・昼
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-			
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100		ケース⑤	夏・昼
熊本県	約 300	約 100	約 10	-	-	約 30	約 400	陸側	ケース④	夏・昼
大分県	約 3,100	約 500	約 600	約 30	-	-	約 3,800	陸側	ケース⑤	冬・深夜
宮崎県	約 17,000	約 2,900	約 1,600	約 50	約 200	約 10	約 19,000	陸側	ケース③	冬・深夜
鹿児島県	約 600	約 90	約 300	-	-	約 10	約 800	陸側	ケース⑤	夏・昼
沖縄県	-	-	約 10	-	-	-	約 10		ケース⑤	冬・深夜

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

【参考】各都府県で要救助者数が最大となるケースの要救助者内訳

※地震動ケース(陸側)

※地震動に対して堤防・水門が正常に機能した場合

(人)

	揺れによる 建物倒壊に伴う 要救助者数	津波による 要救助者数	合計	最大被災ケース	
				津波 ケース	発災 季節・ 時間
茨城県	-	-	-		
栃木県	-	-	-		
群馬県	-	-	-		
埼玉県	-	-	-		
千葉県	-	約 300	約 300	ケース①	夏・昼
東京都	-	約 700	約 700	ケース①	夏・昼
神奈川県	-	約 1,800	約 1,800	ケース①	夏・昼
新潟県	-	-	-		
富山県	-	-	-		
石川県	-	-	-		
福井県	-	-	-		
山梨県	約 900	-	約 900		冬・深夜
長野県	約 80	-	約 80		冬・深夜
岐阜県	約 700	-	約 700		冬・深夜
静岡県	約 46,000	約 7,800	約 54,000	ケース①	冬・深夜
愛知県	約 49,000	約 500	約 50,000	ケース①	冬・深夜
三重県	約 26,000	約 2,000	約 28,000	ケース①	冬・深夜
滋賀県	約 1,300	-	約 1,300		冬・深夜
京都府	約 1,900	-	約 1,900		冬・深夜
大阪府	約 11,000	約 700	約 11,000	ケース③	冬・深夜
兵庫県	約 2,700	約 9,100	約 12,000	ケース③	夏・昼
奈良県	約 4,800	-	約 4,800		冬・深夜
和歌山県	約 16,000	約 4,400	約 20,000	ケース③	冬・深夜
鳥取県	-	-	-		
島根県	-	-	-		
岡山県	約 3,100	約 10	約 3,100	ケース⑤	冬・深夜
広島県	約 1,700	約 1,300	約 3,100	ケース①	冬・深夜
山口県	約 100	約 300	約 400	ケース④	夏・昼
徳島県	約 16,000	約 3,900	約 20,000	ケース③	冬・深夜
香川県	約 5,100	約 400	約 5,500	ケース④	冬・深夜
愛媛県	約 18,000	約 1,600	約 19,000	ケース①	冬・深夜
高知県	約 28,000	約 11,000	約 39,000	ケース④	冬・深夜
福岡県	-	約 500	約 500	ケース①	夏・昼
佐賀県	-	-	-		
長崎県	-	約 900	約 900	ケース⑤	夏・昼
熊本県	-	約 10	約 10	ケース⑤	冬・深夜
大分県	約 400	約 4,100	約 4,400	ケース⑤	夏・昼
宮崎県	約 7,500	約 8,800	約 16,000	ケース①	冬・深夜
鹿児島県	約 10	約 400	約 400	ケース⑤	夏・昼
沖縄県	-	約 300	約 300	ケース⑤	夏・昼

一:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

【参考】都府県別の死者数

(1) 東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬深夜、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
神奈川県	-	-	約 1,200	-	-	-	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	-	約 200
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
静岡県	約 8,900	約 700	約 78,000	約 60	約 700	-	約 88,000
愛知県	約 3,300	約 300	約 1,400	約 20	約 100	-	約 4,800
三重県	約 3,700	約 200	約 21,000	約 60	約 80	-	約 25,000
滋賀県	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
大阪府	約 200	約 80	-	-	-	約 10	約 200
兵庫県	約 200	約 20	約 300	-	-	-	約 600
奈良県	約 100	約 20	-	約 10	-	-	約 100
和歌山県	約 3,000	約 100	約 19,000	約 50	約 60	-	約 23,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 40	約 10	約 20	-	-	-	約 60
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 2,600	約 200	約 3,400	約 40	約 100	-	約 6,200
香川県	約 100	約 20	約 50	-	-	-	約 200
愛媛県	約 600	約 30	約 800	約 20	-	-	約 1,400
高知県	約 5,500	約 300	約 6,300	約 100	約 400	-	約 12,000
福岡県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	約 10	約 3,900	約 10	-	-	約 3,900
宮崎県	約 600	約 50	約 15,000	約 30	-	-	約 16,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 29,000	約 2,000	約 154,000	約 400	約 1,500	約 10	約 185,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬深夜、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
神奈川県	-	-	約 1,200	-	-	-	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	-	約 200
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
静岡県	約 8,900	約 700	約 78,000	約 60	約 800	-	約 88,000
愛知県	約 3,300	約 300	約 1,400	約 20	約 200	-	約 4,900
三重県	約 3,700	約 200	約 21,000	約 60	約 100	-	約 25,000
滋賀県	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
大阪府	約 200	約 80	-	-	-	約 10	約 200
兵庫県	約 200	約 20	約 300	-	-	-	約 600
奈良県	約 100	約 20	-	約 10	-	-	約 100
和歌山県	約 3,000	約 100	約 19,000	約 50	約 200	-	約 23,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 40	約 10	約 20	-	-	-	約 60
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 2,600	約 200	約 3,400	約 40	約 100	-	約 6,200
香川県	約 100	約 20	約 50	-	-	-	約 200
愛媛県	約 600	約 30	約 800	約 20	-	-	約 1,400
高知県	約 5,500	約 300	約 6,300	約 100	約 500	-	約 12,000
福岡県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	約 10	約 3,900	約 10	-	-	約 3,900
宮崎県	約 600	約 50	約 15,000	約 30	-	-	約 16,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 29,000	約 2,000	約 154,000	約 400	約 2,000	約 10	約 186,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース①、夏 12 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 700	-	-	-	約 700
神奈川県	-	-	約 900	-	-	-	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 80	約 10	-	-	-	-	約 90
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 10	-	-	-	-	-	約 10
静岡県	約 3,800	約 400	約 56,000	約 20	約 400	約 30	約 60,000
愛知県	約 1,400	約 100	約 1,100	約 10	約 80	約 20	約 2,600
三重県	約 1,500	約 80	約 13,000	約 20	約 50	約 10	約 14,000
滋賀県	-	-	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	-	-	-	-	約 10	約 20
大阪府	約 100	約 40	約 10	-	-	約 50	約 200
兵庫県	約 100	約 10	約 300	-	-	約 10	約 500
奈良県	約 50	約 10	-	約 10	-	約 10	約 60
和歌山県	約 1,500	約 70	約 15,000	約 20	約 90	約 10	約 17,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 20	約 10	約 20	-	-	-	約 40
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,100	約 70	約 2,600	約 20	約 80	-	約 3,800
香川県	約 50	約 10	約 40	-	-	-	約 90
愛媛県	約 200	約 10	約 500	約 10	-	-	約 800
高知県	約 2,300	約 100	約 4,200	約 40	約 200	-	約 6,800
福岡県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	-	約 3,900	-	-	-	約 4,000
宮崎県	約 300	約 20	約 9,900	約 10	-	-	約 10,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 13,000	約 900	約 110,000	約 200	約 900	約 200	約 124,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース①、夏 12 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 700	-	-	-	約 700
神奈川県	-	-	約 900	-	-	-	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 80	約 10	-	-	-	-	約 90
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 10	-	-	-	-	-	約 10
静岡県	約 3,800	約 400	約 56,000	約 20	約 500	約 30	約 60,000
愛知県	約 1,400	約 100	約 1,100	約 10	約 90	約 20	約 2,600
三重県	約 1,500	約 80	約 13,000	約 20	約 70	約 10	約 14,000
滋賀県	-	-	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	-	-	-	-	約 10	約 20
大阪府	約 100	約 40	約 10	-	-	約 50	約 200
兵庫県	約 100	約 10	約 300	-	-	約 10	約 500
奈良県	約 50	約 10	-	約 10	-	約 10	約 60
和歌山県	約 1,500	約 70	約 15,000	約 20	約 200	約 10	約 17,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 20	約 10	約 20	-	-	-	約 40
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,100	約 70	約 2,600	約 20	約 80	-	約 3,800
香川県	約 50	約 10	約 40	-	-	-	約 90
愛媛県	約 200	約 10	約 500	約 10	-	-	約 800
高知県	約 2,300	約 100	約 4,200	約 40	約 300	-	約 6,800
福岡県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	-	約 3,900	-	-	-	約 4,000
宮崎県	約 300	約 20	約 9,900	約 10	-	-	約 10,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 13,000	約 900	約 110,000	約 200	約 1,200	約 200	約 124,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬 18 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 700	-	-	-	約 700
神奈川県	-	-	約 900	-	-	約 10	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	約 10	-	約 10	約 100
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 20	約 10	-	-	-	-	約 20
静岡県	約 6,100	約 500	約 53,000	約 40	約 2,100	約 60	約 61,000
愛知県	約 2,400	約 200	約 1,200	約 10	約 500	約 60	約 4,100
三重県	約 2,500	約 100	約 12,000	約 40	約 300	約 20	約 15,000
滋賀県	-	-	-	-	-	約 10	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	約 30	約 40
大阪府	約 200	約 50	約 10	-	約 30	約 200	約 400
兵庫県	約 200	約 20	約 300	-	-	約 30	約 500
奈良県	約 70	約 10	-	約 10	-	約 10	約 90
和歌山県	約 2,300	約 90	約 16,000	約 40	約 600	約 10	約 19,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 30	約 10	約 20	-	-	約 10	約 60
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,800	約 100	約 2,700	約 30	約 400	約 10	約 4,900
香川県	約 80	約 10	約 40	-	-	-	約 100
愛媛県	約 400	約 20	約 600	約 10	-	約 10	約 1,000
高知県	約 3,700	約 200	約 4,600	約 60	約 900	約 10	約 9,200
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	-	約 3,700	-	-	-	約 3,700
宮崎県	約 400	約 30	約 9,800	約 20	約 20	約 10	約 10,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 20,000	約 1,300	約 107,000	約 300	約 4,800	約 500	約 133,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース①、冬 18 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 700	-	-	-	約 700
神奈川県	-	-	約 900	-	-	約 10	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	約 10	-	約 10	約 100
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 20	約 10	-	-	-	-	約 20
静岡県	約 6,100	約 500	約 53,000	約 40	約 2,200	約 60	約 61,000
愛知県	約 2,400	約 200	約 1,200	約 10	約 500	約 60	約 4,100
三重県	約 2,500	約 100	約 12,000	約 40	約 300	約 20	約 15,000
滋賀県	-	-	-	-	-	約 10	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	約 30	約 40
大阪府	約 200	約 50	約 10	-	約 30	約 200	約 400
兵庫県	約 200	約 20	約 300	-	約 10	約 30	約 500
奈良県	約 70	約 10	-	約 10	-	約 10	約 90
和歌山県	約 2,300	約 90	約 16,000	約 40	約 700	約 10	約 19,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 30	約 10	約 20	-	-	約 10	約 60
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,800	約 100	約 2,700	約 30	約 400	約 10	約 5,000
香川県	約 80	約 10	約 40	-	-	-	約 100
愛媛県	約 400	約 20	約 600	約 10	約 30	約 10	約 1,000
高知県	約 3,700	約 200	約 4,600	約 60	約 1,000	約 10	約 9,400
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	-	約 3,700	-	-	-	約 3,700
宮崎県	約 400	約 30	約 9,800	約 20	約 30	約 10	約 10,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 20,000	約 1,300	約 107,000	約 300	約 5,200	約 500	約 133,000

-：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1) 東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬深夜、平均風速）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
神奈川県	-	-	約 1,200	-	-	-	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 300	約 20	-	約 10	-	-	約 300
長野県	約 30	約 10	-	約 10	-	-	約 40
岐阜県	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200
静岡県	約 9,300	約 800	約 79,000	約 50	約 200	-	約 88,000
愛知県	約 11,000	約 900	約 1,700	約 40	約 1,200	-	約 14,000
三重県	約 8,400	約 500	約 22,000	約 70	約 500	-	約 31,000
滋賀県	約 300	約 40	-	約 10	-	-	約 300
京都府	約 500	約 50	-	-	-	-	約 500
大阪府	約 2,400	約 200	約 10	約 10	約 200	約 10	約 2,700
兵庫県	約 1,200	約 100	約 400	約 10	-	-	約 1,600
奈良県	約 1,300	約 90	-	約 20	-	-	約 1,300
和歌山県	約 5,000	約 300	約 20,000	約 50	約 800	-	約 26,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 800	約 60	約 30	約 20	-	-	約 900
広島県	約 500	約 40	約 500	約 30	-	-	約 1,000
山口県	約 60	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 4,400	約 300	約 3,900	約 50	約 500	-	約 8,800
香川県	約 1,800	約 90	約 200	約 10	約 20	-	約 2,000
愛媛県	約 6,000	約 300	約 2,000	約 40	約 200	-	約 8,200
高知県	約 9,100	約 500	約 7,100	約 100	約 1,100	-	約 17,000
福岡県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 100	約 10	約 3,900	約 30	-	-	約 4,100
宮崎県	約 1,900	約 100	約 16,000	約 40	約 50	-	約 18,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 65,000	約 4,400	約 160,000	約 600	約 4,800	約 20	約 230,000

-：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1) 東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬深夜、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 1,100	-	-	-	約 1,100
神奈川県	-	-	約 1,200	-	-	-	約 1,200
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 300	約 20	-	約 10	-	-	約 300
長野県	約 30	約 10	-	約 10	-	-	約 40
岐阜県	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200
静岡県	約 9,300	約 800	約 79,000	約 50	約 200	-	約 88,000
愛知県	約 11,000	約 900	約 1,700	約 40	約 1,300	-	約 14,000
三重県	約 8,400	約 500	約 22,000	約 70	約 600	-	約 31,000
滋賀県	約 300	約 40	-	約 10	-	-	約 300
京都府	約 500	約 50	-	-	-	-	約 500
大阪府	約 2,400	約 200	約 10	約 10	約 300	約 10	約 2,700
兵庫県	約 1,200	約 100	約 400	約 10	約 20	-	約 1,600
奈良県	約 1,300	約 90	-	約 20	-	-	約 1,300
和歌山県	約 5,000	約 300	約 20,000	約 50	約 900	-	約 26,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 800	約 60	約 30	約 20	-	-	約 900
広島県	約 500	約 40	約 500	約 30	-	-	約 1,000
山口県	約 60	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 4,400	約 300	約 3,900	約 50	約 500	-	約 8,800
香川県	約 1,800	約 90	約 200	約 10	約 40	-	約 2,000
愛媛県	約 6,000	約 300	約 2,000	約 40	約 400	-	約 8,400
高知県	約 9,100	約 500	約 7,100	約 100	約 1,500	-	約 18,000
福岡県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 100	約 10	約 3,900	約 30	-	-	約 4,100
宮崎県	約 1,900	約 100	約 16,000	約 40	約 60	-	約 18,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 65,000	約 4,400	約 160,000	約 600	約 5,800	約 20	約 231,000

一：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1) 東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、夏 12 時、平均風速）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 700	-	-	-	約 700
神奈川県	-	-	約 900	-	-	-	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
長野県	約 10	-	-	-	-	-	約 20
岐阜県	約 60	約 10	-	-	-	-	約 70
静岡県	約 4,200	約 400	約 56,000	約 20	約 100	約 20	約 60,000
愛知県	約 4,500	約 400	約 1,200	約 10	約 600	約 40	約 6,400
三重県	約 3,500	約 200	約 13,000	約 30	約 300	約 10	約 17,000
滋賀県	約 100	約 20	-	-	-	約 10	約 100
京都府	約 200	約 20	-	-	-	約 30	約 200
大阪府	約 1,200	約 100	約 10	-	約 100	約 100	約 1,400
兵庫県	約 600	約 50	約 400	約 10	約 10	約 20	約 1,000
奈良県	約 600	約 40	-	約 10	-	約 10	約 600
和歌山県	約 2,500	約 100	約 15,000	約 30	約 500	約 10	約 18,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 400	約 30	約 20	約 10	-	約 10	約 400
広島県	約 200	約 20	約 400	約 10	-	約 10	約 700
山口県	約 30	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 1,900	約 100	約 2,800	約 20	約 300	約 10	約 5,000
香川県	約 700	約 40	約 100	-	約 10	-	約 900
愛媛県	約 2,500	約 100	約 1,000	約 20	約 100	約 10	約 3,700
高知県	約 3,900	約 200	約 4,600	約 40	約 600	約 10	約 9,200
福岡県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 60	約 10	約 4,000	約 10	-	-	約 4,000
宮崎県	約 800	約 60	約 10,000	約 10	約 30	約 10	約 11,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 28,000	約 2,100	約 112,000	約 200	約 2,600	約 300	約 143,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1) 東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、夏 12 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 700	-	-	-	約 700
神奈川県	-	-	約 900	-	-	-	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
長野県	約 10	-	-	-	-	-	約 20
岐阜県	約 60	約 10	-	-	-	-	約 70
静岡県	約 4,200	約 400	約 56,000	約 20	約 100	約 20	約 61,000
愛知県	約 4,500	約 400	約 1,200	約 10	約 600	約 40	約 6,400
三重県	約 3,500	約 200	約 13,000	約 30	約 300	約 10	約 17,000
滋賀県	約 100	約 20	-	-	-	約 10	約 100
京都府	約 200	約 20	-	-	-	約 30	約 200
大阪府	約 1,200	約 100	約 10	-	約 200	約 100	約 1,500
兵庫県	約 600	約 50	約 400	約 10	約 20	約 20	約 1,000
奈良県	約 600	約 40	-	約 10	-	約 10	約 600
和歌山県	約 2,500	約 100	約 15,000	約 30	約 600	約 10	約 18,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 400	約 30	約 20	約 10	-	約 10	約 400
広島県	約 200	約 20	約 400	約 10	-	約 10	約 700
山口県	約 30	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 1,900	約 100	約 2,800	約 20	約 300	約 10	約 5,000
香川県	約 700	約 40	約 100	-	約 20	-	約 900
愛媛県	約 2,500	約 100	約 1,000	約 20	約 200	約 10	約 3,800
高知県	約 3,900	約 200	約 4,600	約 40	約 800	約 10	約 9,400
福岡県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 60	約 10	約 4,000	約 10	-	-	約 4,000
宮崎県	約 800	約 60	約 10,000	約 10	約 30	約 10	約 11,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 28,000	約 2,100	約 112,000	約 200	約 3,100	約 300	約 144,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬 18 時、平均風速）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 700	-	-	-	約 700
神奈川県	-	-	約 900	-	-	約 10	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	約 10	約 200
長野県	約 20	-	-	約 10	-	-	約 30
岐阜県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
静岡県	約 6,500	約 500	約 53,000	約 30	約 1,100	約 50	約 61,000
愛知県	約 7,700	約 600	約 1,400	約 20	約 2,900	約 100	約 12,000
三重県	約 5,700	約 300	約 13,000	約 50	約 1,100	約 20	約 20,000
滋賀県	約 200	約 20	-	-	-	約 10	約 200
京都府	約 300	約 30	-	-	約 80	約 80	約 500
大阪府	約 1,700	約 100	約 10	約 10	約 1,100	約 300	約 3,100
兵庫県	約 900	約 70	約 300	約 10	約 100	約 60	約 1,400
奈良県	約 900	約 50	-	約 20	約 50	約 30	約 1,000
和歌山県	約 3,800	約 200	約 16,000	約 40	約 1,700	約 20	約 21,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 600	約 40	約 30	約 10	約 30	約 20	約 700
広島県	約 300	約 20	約 400	約 20	-	約 20	約 800
山口県	約 40	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 3,000	約 200	約 3,100	約 30	約 1,000	約 10	約 7,200
香川県	約 1,200	約 50	約 100	約 10	約 100	約 10	約 1,500
愛媛県	約 4,100	約 200	約 1,400	約 30	約 800	約 20	約 6,300
高知県	約 6,200	約 300	約 5,200	約 70	約 2,100	約 20	約 14,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 90	約 10	約 3,700	約 20	-	-	約 3,800
宮崎県	約 1,300	約 80	約 10,000	約 20	約 200	約 10	約 12,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 45,000	約 2,800	約 111,000	約 400	約 13,000	約 800	約 170,000

-:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(1)東海地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース①、冬 18 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
東京都	-	-	約 700	-	-	-	約 700
神奈川県	-	-	約 900	-	-	約 10	約 900
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	約 10	約 200
長野県	約 20	-	-	約 10	-	-	約 30
岐阜県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
静岡県	約 6,500	約 500	約 53,000	約 30	約 1,500	約 50	約 61,000
愛知県	約 7,700	約 600	約 1,400	約 20	約 2,800	約 100	約 12,000
三重県	約 5,700	約 300	約 13,000	約 50	約 1,200	約 20	約 20,000
滋賀県	約 200	約 20	-	-	-	約 10	約 200
京都府	約 300	約 30	-	-	約 100	約 80	約 500
大阪府	約 1,700	約 100	約 10	約 10	約 1,100	約 300	約 3,100
兵庫県	約 900	約 70	約 300	約 10	約 100	約 60	約 1,400
奈良県	約 900	約 50	-	約 20	約 100	約 30	約 1,100
和歌山県	約 3,800	約 200	約 16,000	約 40	約 1,800	約 20	約 22,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 600	約 40	約 30	約 10	約 40	約 20	約 700
広島県	約 300	約 20	約 400	約 20	-	約 20	約 800
山口県	約 40	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 3,000	約 200	約 3,100	約 30	約 1,000	約 10	約 7,200
香川県	約 1,200	約 50	約 100	約 10	約 100	約 10	約 1,500
愛媛県	約 4,100	約 200	約 1,400	約 30	約 1,100	約 20	約 6,600
高知県	約 6,200	約 300	約 5,200	約 70	約 2,600	約 20	約 14,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 90	約 10	約 3,700	約 20	-	-	約 3,800
宮崎県	約 1,300	約 80	約 10,000	約 20	約 200	約 10	約 12,000
鹿児島県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 45,000	約 2,800	約 111,000	約 400	約 14,000	約 800	約 171,000

-: わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬深夜、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 30	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 90	-	-	-	約 90
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	-	約 200
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
静岡県	約 8,900	約 700	約 1,600	約 60	約 700	-	約 11,000
愛知県	約 3,300	約 300	約 100	約 20	約 100	-	約 3,600
三重県	約 3,700	約 200	約 9,600	約 60	約 100	-	約 13,000
滋賀県	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
大阪府	約 200	約 80	約 500	-	-	約 10	約 700
兵庫県	約 200	約 20	約 1,400	-	-	-	約 1,700
奈良県	約 100	約 20	-	約 10	-	-	約 100
和歌山県	約 3,000	約 100	約 46,000	約 50	約 50	-	約 49,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 40	約 10	約 20	-	-	-	約 70
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 2,600	約 200	約 12,000	約 40	約 100	-	約 15,000
香川県	約 100	約 20	約 400	-	-	-	約 500
愛媛県	約 600	約 30	約 800	約 20	-	-	約 1,400
高知県	約 5,500	約 300	約 12,000	約 100	約 300	-	約 18,000
福岡県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	約 10	約 3,600	約 10	-	-	約 3,600
宮崎県	約 600	約 50	約 14,000	約 30	-	-	約 14,000
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 29,000	約 2,000	約 103,000	約 400	約 1,500	約 10	約 134,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬深夜、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 30	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 90	-	-	-	約 90
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	-	約 200
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
静岡県	約 8,900	約 700	約 1,600	約 60	約 900	-	約 11,000
愛知県	約 3,300	約 300	約 100	約 20	約 200	-	約 3,600
三重県	約 3,700	約 200	約 9,600	約 60	約 200	-	約 13,000
滋賀県	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
大阪府	約 200	約 80	約 500	-	-	約 10	約 700
兵庫県	約 200	約 20	約 1,400	-	-	-	約 1,700
奈良県	約 100	約 20	-	約 10	-	-	約 100
和歌山県	約 3,000	約 100	約 46,000	約 50	約 200	-	約 50,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 40	約 10	約 20	-	-	-	約 70
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 2,600	約 200	約 12,000	約 40	約 100	-	約 15,000
香川県	約 100	約 20	約 400	-	-	-	約 500
愛媛県	約 600	約 30	約 800	約 20	-	-	約 1,400
高知県	約 5,500	約 300	約 12,000	約 100	約 500	-	約 18,000
福岡県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	約 10	約 3,600	約 10	-	-	約 3,600
宮崎県	約 600	約 50	約 14,000	約 30	-	-	約 14,000
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 29,000	約 2,000	約 103,000	約 400	約 2,000	約 10	約 135,000

一：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース③、夏 12 時、平均風速）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 30	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 60	-	-	-	約 60
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 80	約 10	-	-	-	-	約 90
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 10	-	-	-	-	-	約 10
静岡県	約 3,800	約 400	約 1,300	約 20	約 400	約 30	約 5,600
愛知県	約 1,400	約 100	約 100	約 10	約 90	約 20	約 1,600
三重県	約 1,500	約 80	約 4,500	約 20	約 60	約 10	約 6,100
滋賀県	-	-	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	-	-	-	-	約 10	約 20
大阪府	約 100	約 40	約 500	-	-	約 50	約 700
兵庫県	約 100	約 10	約 2,200	-	-	約 10	約 2,300
奈良県	約 50	約 10	-	約 10	-	約 10	約 60
和歌山県	約 1,500	約 70	約 34,000	約 20	約 80	約 10	約 36,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 20	約 10	約 20	-	-	-	約 50
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,100	約 70	約 9,000	約 20	約 60	-	約 10,000
香川県	約 50	約 10	約 300	-	-	-	約 400
愛媛県	約 200	約 10	約 600	約 10	-	-	約 800
高知県	約 2,300	約 100	約 7,200	約 40	約 200	-	約 9,700
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	-	約 3,600	-	-	-	約 3,600
宮崎県	約 300	約 20	約 8,200	約 10	-	-	約 8,500
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 13,000	約 900	約 73,000	約 200	約 900	約 200	約 87,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース③、夏 12 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 30	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 60	-	-	-	約 60
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 80	約 10	-	-	-	-	約 90
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 10	-	-	-	-	-	約 10
静岡県	約 3,800	約 400	約 1,300	約 20	約 500	約 30	約 5,700
愛知県	約 1,400	約 100	約 100	約 10	約 100	約 20	約 1,600
三重県	約 1,500	約 80	約 4,500	約 20	約 90	約 10	約 6,100
滋賀県	-	-	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	-	-	-	-	約 10	約 20
大阪府	約 100	約 40	約 500	-	-	約 50	約 700
兵庫県	約 100	約 10	約 2,200	-	-	約 10	約 2,300
奈良県	約 50	約 10	-	約 10	-	約 10	約 60
和歌山県	約 1,500	約 70	約 34,000	約 20	約 100	約 10	約 36,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 20	約 10	約 20	-	-	-	約 50
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,100	約 70	約 9,000	約 20	約 60	-	約 10,000
香川県	約 50	約 10	約 300	-	-	-	約 400
愛媛県	約 200	約 10	約 600	約 10	-	-	約 800
高知県	約 2,300	約 100	約 7,200	約 40	約 300	-	約 9,800
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	-	約 3,600	-	-	-	約 3,600
宮崎県	約 300	約 20	約 8,200	約 10	-	-	約 8,500
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 13,000	約 900	約 73,000	約 200	約 1,200	約 200	約 87,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬 18 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 20	-	-	-	約 20
神奈川県	-	-	約 60	-	-	約 10	約 70
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	約 10	-	約 10	約 100
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 20	約 10	-	-	-	-	約 20
静岡県	約 6,100	約 500	約 1,200	約 40	約 2,300	約 60	約 9,700
愛知県	約 2,400	約 200	約 100	約 10	約 500	約 60	約 3,100
三重県	約 2,500	約 100	約 4,500	約 40	約 400	約 20	約 7,400
滋賀県	-	-	-	-	-	約 10	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	約 30	約 40
大阪府	約 200	約 50	約 400	-	約 30	約 200	約 800
兵庫県	約 200	約 20	約 2,000	-	-	約 30	約 2,200
奈良県	約 70	約 10	-	約 10	-	約 10	約 90
和歌山県	約 2,300	約 90	約 34,000	約 40	約 500	約 10	約 37,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 30	約 10	約 20	-	-	約 10	約 60
広島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,800	約 100	約 9,000	約 30	約 300	約 10	約 11,000
香川県	約 80	約 10	約 300	-	-	-	約 400
愛媛県	約 400	約 20	約 600	約 10	-	約 10	約 1,000
高知県	約 3,700	約 200	約 7,600	約 60	約 700	約 10	約 12,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	-	約 3,300	-	-	-	約 3,300
宮崎県	約 400	約 30	約 8,100	約 20	約 20	約 10	約 8,500
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 20,000	約 1,300	約 72,000	約 300	約 4,700	約 500	約 98,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース③、冬 18 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 20	-	-	-	約 20
神奈川県	-	-	約 60	-	-	約 10	約 70
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	約 10	-	約 10	約 100
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 20	約 10	-	-	-	-	約 20
静岡県	約 6,100	約 500	約 1,200	約 40	約 2,400	約 60	約 9,800
愛知県	約 2,400	約 200	約 100	約 10	約 500	約 60	約 3,100
三重県	約 2,500	約 100	約 4,500	約 40	約 400	約 20	約 7,400
滋賀県	-	-	-	-	-	約 10	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	約 30	約 40
大阪府	約 200	約 50	約 400	-	約 30	約 200	約 800
兵庫県	約 200	約 20	約 2,000	-	約 10	約 30	約 2,200
奈良県	約 70	約 10	-	約 10	-	約 10	約 90
和歌山県	約 2,300	約 90	約 34,000	約 40	約 600	約 10	約 37,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 30	約 10	約 20	-	-	約 10	約 60
広島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,800	約 100	約 9,000	約 30	約 300	約 10	約 11,000
香川県	約 80	約 10	約 300	-	-	-	約 400
愛媛県	約 400	約 20	約 600	約 10	約 30	約 10	約 1,000
高知県	約 3,700	約 200	約 7,600	約 60	約 900	約 10	約 12,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	-	約 3,300	-	-	-	約 3,300
宮崎県	約 400	約 30	約 8,100	約 20	約 30	約 10	約 8,500
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 20,000	約 1,300	約 72,000	約 300	約 5,100	約 500	約 98,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬深夜、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 30	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 90	-	-	-	約 90
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 300	約 20	-	約 10	-	-	約 300
長野県	約 30	約 10	-	約 10	-	-	約 40
岐阜県	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200
静岡県	約 9,300	約 800	約 1,500	約 50	約 200	-	約 11,000
愛知県	約 11,000	約 900	約 200	約 40	約 1,300	-	約 12,000
三重県	約 8,400	約 500	約 10,000	約 70	約 600	-	約 19,000
滋賀県	約 300	約 40	-	約 10	-	-	約 300
京都府	約 500	約 50	-	-	-	-	約 500
大阪府	約 2,400	約 200	約 500	約 10	約 200	約 10	約 3,200
兵庫県	約 1,200	約 100	約 1,500	約 10	-	-	約 2,700
奈良県	約 1,300	約 90	-	約 20	-	-	約 1,300
和歌山県	約 5,000	約 300	約 47,000	約 50	約 600	-	約 53,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 800	約 60	約 40	約 20	-	-	約 900
広島県	約 500	約 40	約 400	約 30	-	-	約 1,000
山口県	約 60	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 4,400	約 300	約 13,000	約 50	約 300	-	約 18,000
香川県	約 1,800	約 90	約 500	約 10	約 20	-	約 2,300
愛媛県	約 6,000	約 300	約 1,800	約 40	約 200	-	約 8,100
高知県	約 9,100	約 500	約 13,000	約 100	約 1,000	-	約 24,000
福岡県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 100	約 10	約 3,700	約 30	-	-	約 3,800
宮崎県	約 1,900	約 100	約 14,000	約 40	約 50	-	約 16,000
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 65,000	約 4,400	約 109,000	約 600	約 4,600	約 20	約 178,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬深夜、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 30	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 90	-	-	-	約 90
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 300	約 20	-	約 10	-	-	約 300
長野県	約 30	約 10	-	約 10	-	-	約 40
岐阜県	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200
静岡県	約 9,300	約 800	約 1,500	約 50	約 200	-	約 11,000
愛知県	約 11,000	約 900	約 200	約 40	約 1,400	-	約 13,000
三重県	約 8,400	約 500	約 10,000	約 70	約 800	-	約 19,000
滋賀県	約 300	約 40	-	約 10	-	-	約 300
京都府	約 500	約 50	-	-	-	-	約 500
大阪府	約 2,400	約 200	約 500	約 10	約 300	約 10	約 3,300
兵庫県	約 1,200	約 100	約 1,500	約 10	約 20	-	約 2,800
奈良県	約 1,300	約 90	-	約 20	-	-	約 1,300
和歌山県	約 5,000	約 300	約 47,000	約 50	約 700	-	約 53,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 800	約 60	約 40	約 20	-	-	約 900
広島県	約 500	約 40	約 400	約 30	-	-	約 1,000
山口県	約 60	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 4,400	約 300	約 13,000	約 50	約 400	-	約 18,000
香川県	約 1,800	約 90	約 500	約 10	約 40	-	約 2,400
愛媛県	約 6,000	約 300	約 1,800	約 40	約 400	-	約 8,300
高知県	約 9,100	約 500	約 13,000	約 100	約 1,300	-	約 24,000
福岡県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 100	約 10	約 3,700	約 30	-	-	約 3,800
宮崎県	約 1,900	約 100	約 14,000	約 40	約 60	-	約 16,000
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 65,000	約 4,400	約 109,000	約 600	約 5,500	約 20	約 179,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、夏 12 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 30	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 60	-	-	-	約 60
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
長野県	約 10	-	-	-	-	-	約 20
岐阜県	約 60	約 10	-	-	-	-	約 70
静岡県	約 4,200	約 400	約 1,200	約 20	約 100	約 20	約 5,600
愛知県	約 4,500	約 400	約 100	約 10	約 600	約 40	約 5,300
三重県	約 3,500	約 200	約 4,700	約 30	約 300	約 10	約 8,600
滋賀県	約 100	約 20	-	-	-	約 10	約 100
京都府	約 200	約 20	-	-	-	約 30	約 200
大阪府	約 1,200	約 100	約 500	-	約 100	約 100	約 1,900
兵庫県	約 600	約 50	約 2,300	約 10	約 10	約 20	約 2,900
奈良県	約 600	約 40	-	約 10	-	約 10	約 600
和歌山県	約 2,500	約 100	約 35,000	約 30	約 400	約 10	約 38,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 400	約 30	約 30	約 10	-	約 10	約 400
広島県	約 200	約 20	約 400	約 10	-	約 10	約 600
山口県	約 30	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,900	約 100	約 9,400	約 20	約 200	約 10	約 11,000
香川県	約 700	約 40	約 400	-	約 10	-	約 1,200
愛媛県	約 2,500	約 100	約 1,000	約 20	約 100	約 10	約 3,600
高知県	約 3,900	約 200	約 7,800	約 40	約 500	約 10	約 12,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 60	約 10	約 3,600	約 10	-	-	約 3,700
宮崎県	約 800	約 60	約 8,400	約 10	約 30	約 10	約 9,200
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 28,000	約 2,100	約 75,000	約 200	約 2,500	約 300	約 106,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、夏 12 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 30	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 60	-	-	-	約 60
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
長野県	約 10	-	-	-	-	-	約 20
岐阜県	約 60	約 10	-	-	-	-	約 70
静岡県	約 4,200	約 400	約 1,200	約 20	約 100	約 20	約 5,600
愛知県	約 4,500	約 400	約 100	約 10	約 700	約 40	約 5,400
三重県	約 3,500	約 200	約 4,700	約 30	約 400	約 10	約 8,600
滋賀県	約 100	約 20	-	-	-	約 10	約 100
京都府	約 200	約 20	-	-	-	約 30	約 200
大阪府	約 1,200	約 100	約 500	-	約 200	約 100	約 1,900
兵庫県	約 600	約 50	約 2,300	約 10	約 20	約 20	約 2,900
奈良県	約 600	約 40	-	約 10	-	約 10	約 600
和歌山県	約 2,500	約 100	約 35,000	約 30	約 400	約 10	約 38,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 400	約 30	約 30	約 10	-	約 10	約 400
広島県	約 200	約 20	約 400	約 10	-	約 10	約 600
山口県	約 30	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,900	約 100	約 9,400	約 20	約 200	約 10	約 11,000
香川県	約 700	約 40	約 400	-	約 20	-	約 1,200
愛媛県	約 2,500	約 100	約 1,000	約 20	約 200	約 10	約 3,700
高知県	約 3,900	約 200	約 7,800	約 40	約 700	約 10	約 12,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 60	約 10	約 3,600	約 10	-	-	約 3,700
宮崎県	約 800	約 60	約 8,400	約 10	約 40	約 10	約 9,200
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 28,000	約 2,100	約 75,000	約 200	約 3,000	約 300	約 107,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬 18 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 20	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 60	-	-	約 10	約 60
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	約 10	約 200
長野県	約 20	-	-	約 10	-	-	約 30
岐阜県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
静岡県	約 6,500	約 500	約 1,100	約 30	約 1,300	約 50	約 9,000
愛知県	約 7,700	約 600	約 200	約 20	約 3,100	約 100	約 11,000
三重県	約 5,700	約 300	約 4,900	約 50	約 1,300	約 20	約 12,000
滋賀県	約 200	約 20	-	-	-	約 10	約 200
京都府	約 300	約 30	-	-	約 80	約 80	約 500
大阪府	約 1,700	約 100	約 500	約 10	約 1,100	約 300	約 3,500
兵庫県	約 900	約 70	約 2,000	約 10	約 90	約 60	約 3,100
奈良県	約 900	約 50	-	約 20	約 50	約 30	約 1,000
和歌山県	約 3,800	約 200	約 35,000	約 40	約 1,400	約 20	約 40,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 600	約 40	約 30	約 10	約 30	約 20	約 700
広島県	約 300	約 20	約 400	約 20	-	約 20	約 800
山口県	約 40	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 3,000	約 200	約 9,600	約 30	約 700	約 10	約 13,000
香川県	約 1,200	約 50	約 400	約 10	約 100	約 10	約 1,800
愛媛県	約 4,100	約 200	約 1,300	約 30	約 800	約 20	約 6,300
高知県	約 6,200	約 300	約 8,700	約 70	約 1,800	約 20	約 17,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 90	約 10	約 3,300	約 20	-	-	約 3,500
宮崎県	約 1,300	約 80	約 8,400	約 20	約 200	約 10	約 9,900
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 45,000	約 2,800	約 76,000	約 400	約 12,000	約 800	約 134,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(2) 近畿地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース③、冬 18 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
東京都	-	-	約 20	-	-	-	約 30
神奈川県	-	-	約 60	-	-	約 10	約 60
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	約 10	約 200
長野県	約 20	-	-	約 10	-	-	約 30
岐阜県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
静岡県	約 6,500	約 500	約 1,100	約 30	約 1,700	約 50	約 9,400
愛知県	約 7,700	約 600	約 200	約 20	約 3,000	約 100	約 11,000
三重県	約 5,700	約 300	約 4,900	約 50	約 1,400	約 20	約 12,000
滋賀県	約 200	約 20	-	-	-	約 10	約 200
京都府	約 300	約 30	-	-	約 100	約 80	約 500
大阪府	約 1,700	約 100	約 500	約 10	約 1,100	約 300	約 3,600
兵庫県	約 900	約 70	約 2,000	約 10	約 100	約 60	約 3,100
奈良県	約 900	約 50	-	約 20	約 100	約 30	約 1,100
和歌山県	約 3,800	約 200	約 35,000	約 40	約 1,400	約 20	約 40,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 600	約 40	約 30	約 10	約 40	約 20	約 700
広島県	約 300	約 20	約 400	約 20	-	約 20	約 800
山口県	約 40	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 3,000	約 200	約 9,600	約 30	約 700	約 10	約 13,000
香川県	約 1,200	約 50	約 400	約 10	約 100	約 10	約 1,800
愛媛県	約 4,100	約 200	約 1,300	約 30	約 1,100	約 20	約 6,500
高知県	約 6,200	約 300	約 8,700	約 70	約 2,200	約 20	約 17,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
熊本県	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 90	約 10	約 3,300	約 20	-	-	約 3,500
宮崎県	約 1,300	約 80	約 8,400	約 20	約 200	約 10	約 9,900
鹿児島県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 45,000	約 2,800	約 76,000	約 400	約 13,000	約 800	約 136,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬深夜、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	-	約 200
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
静岡県	約 8,900	約 700	約 1,000	約 60	約 700	-	約 11,000
愛知県	約 3,300	約 300	約 80	約 20	約 100	-	約 3,600
三重県	約 3,700	約 200	約 5,100	約 60	約 100	-	約 8,900
滋賀県	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
大阪府	約 200	約 80	約 300	-	-	約 10	約 500
兵庫県	約 200	約 20	約 900	-	-	-	約 1,100
奈良県	約 100	約 20	-	約 10	-	-	約 100
和歌山県	約 3,000	約 100	約 17,000	約 50	約 60	-	約 21,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 40	約 10	約 40	-	-	-	約 80
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 2,600	約 200	約 9,500	約 40	約 100	-	約 12,000
香川県	約 100	約 20	約 700	-	-	-	約 800
愛媛県	約 600	約 30	約 800	約 20	-	-	約 1,400
高知県	約 5,500	約 300	約 18,000	約 100	約 300	-	約 24,000
福岡県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 80	-	-	-	約 80
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 10	約 10	約 5,500	約 10	-	-	約 5,600
宮崎県	約 600	約 50	約 8,700	約 30	-	-	約 9,300
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 29,000	約 2,000	約 69,000	約 400	約 1,400	約 10	約 100,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬深夜、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	-	約 200
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
静岡県	約 8,900	約 700	約 1,000	約 60	約 900	-	約 11,000
愛知県	約 3,300	約 300	約 80	約 20	約 200	-	約 3,600
三重県	約 3,700	約 200	約 5,100	約 60	約 200	-	約 9,000
滋賀県	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
大阪府	約 200	約 80	約 300	-	-	約 10	約 500
兵庫県	約 200	約 20	約 900	-	-	-	約 1,100
奈良県	約 100	約 20	-	約 10	-	-	約 100
和歌山県	約 3,000	約 100	約 17,000	約 50	約 200	-	約 21,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 40	約 10	約 40	-	-	-	約 80
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 2,600	約 200	約 9,500	約 40	約 100	-	約 12,000
香川県	約 100	約 20	約 700	-	-	-	約 800
愛媛県	約 600	約 30	約 800	約 20	-	-	約 1,400
高知県	約 5,500	約 300	約 18,000	約 100	約 400	-	約 24,000
福岡県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 80	-	-	-	約 80
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 10	約 10	約 5,500	約 10	-	-	約 5,600
宮崎県	約 600	約 50	約 8,700	約 30	-	-	約 9,300
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 29,000	約 2,000	約 69,000	約 400	約 2,000	約 10	約 101,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース④、夏 12 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 80	約 10	-	-	-	-	約 90
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 10	-	-	-	-	-	約 10
静岡県	約 3,800	約 400	約 800	約 20	約 400	約 30	約 5,100
愛知県	約 1,400	約 100	約 60	約 10	約 90	約 20	約 1,600
三重県	約 1,500	約 80	約 2,700	約 20	約 70	約 10	約 4,200
滋賀県	-	-	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	-	-	-	-	約 10	約 20
大阪府	約 100	約 40	約 300	-	-	約 50	約 500
兵庫県	約 100	約 10	約 1,100	-	-	約 10	約 1,200
奈良県	約 50	約 10	-	約 10	-	約 10	約 60
和歌山県	約 1,500	約 70	約 12,000	約 20	約 80	約 10	約 14,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 20	約 10	約 30	-	-	-	約 50
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,100	約 70	約 6,600	約 20	約 60	-	約 7,800
香川県	約 50	約 10	約 700	-	-	-	約 700
愛媛県	約 200	約 10	約 600	約 10	-	-	約 800
高知県	約 2,300	約 100	約 9,800	約 40	約 200	-	約 12,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
大分県	約 10	-	約 5,700	-	-	-	約 5,700
宮崎県	約 300	約 20	約 5,700	約 10	-	-	約 5,900
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
合計	約 13,000	約 900	約 47,000	約 200	約 900	約 200	約 61,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース④、夏 12 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 80	約 10	-	-	-	-	約 90
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 10	-	-	-	-	-	約 10
静岡県	約 3,800	約 400	約 800	約 20	約 500	約 30	約 5,200
愛知県	約 1,400	約 100	約 60	約 10	約 100	約 20	約 1,600
三重県	約 1,500	約 80	約 2,700	約 20	約 90	約 10	約 4,300
滋賀県	-	-	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	-	-	-	-	約 10	約 20
大阪府	約 100	約 40	約 300	-	-	約 50	約 500
兵庫県	約 100	約 10	約 1,100	-	-	約 10	約 1,200
奈良県	約 50	約 10	-	約 10	-	約 10	約 60
和歌山県	約 1,500	約 70	約 12,000	約 20	約 200	約 10	約 14,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 20	約 10	約 30	-	-	-	約 50
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,100	約 70	約 6,600	約 20	約 70	-	約 7,800
香川県	約 50	約 10	約 700	-	-	-	約 700
愛媛県	約 200	約 10	約 600	約 10	-	-	約 800
高知県	約 2,300	約 100	約 9,800	約 40	約 200	-	約 12,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
大分県	約 10	-	約 5,700	-	-	-	約 5,700
宮崎県	約 300	約 20	約 5,700	約 10	-	-	約 5,900
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
合計	約 13,000	約 900	約 47,000	約 200	約 1,200	約 200	約 62,000

一：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬 18 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	約 10	約 30
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	約 10	-	約 10	約 100
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 20	約 10	-	-	-	-	約 20
静岡県	約 6,100	約 500	約 700	約 40	約 2,300	約 60	約 9,200
愛知県	約 2,400	約 200	約 70	約 10	約 500	約 60	約 3,100
三重県	約 2,500	約 100	約 2,700	約 40	約 400	約 20	約 5,600
滋賀県	-	-	-	-	-	約 10	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	約 30	約 40
大阪府	約 200	約 50	約 300	-	約 30	約 200	約 600
兵庫県	約 200	約 20	約 1,000	-	-	約 30	約 1,200
奈良県	約 70	約 10	-	約 10	-	約 10	約 90
和歌山県	約 2,300	約 90	約 12,000	約 40	約 600	約 10	約 15,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 30	約 10	約 30	-	-	約 10	約 70
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,800	約 100	約 6,800	約 30	約 300	約 10	約 8,900
香川県	約 80	約 10	約 600	-	-	-	約 700
愛媛県	約 400	約 20	約 600	約 10	-	約 10	約 1,000
高知県	約 3,700	約 200	約 10,000	約 60	約 700	約 10	約 15,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 90	-	-	-	約 90
熊本県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
大分県	約 10	-	約 5,200	-	-	-	約 5,200
宮崎県	約 400	約 30	約 5,600	約 20	約 30	約 10	約 6,000
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 20,000	約 1,300	約 47,000	約 300	約 4,700	約 500	約 73,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース④、冬 18 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	約 10	約 30
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	約 10	-	約 10	約 100
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 20	約 10	-	-	-	-	約 20
静岡県	約 6,100	約 500	約 700	約 40	約 2,400	約 60	約 9,300
愛知県	約 2,400	約 200	約 70	約 10	約 500	約 60	約 3,100
三重県	約 2,500	約 100	約 2,700	約 40	約 400	約 20	約 5,600
滋賀県	-	-	-	-	-	約 10	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	約 30	約 40
大阪府	約 200	約 50	約 300	-	約 30	約 200	約 600
兵庫県	約 200	約 20	約 1,000	-	約 10	約 30	約 1,200
奈良県	約 70	約 10	-	約 10	-	約 10	約 90
和歌山県	約 2,300	約 90	約 12,000	約 40	約 700	約 10	約 15,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 30	約 10	約 30	-	-	約 10	約 70
広島県	-	-	約 400	-	-	-	約 400
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,800	約 100	約 6,800	約 30	約 300	約 10	約 8,900
香川県	約 80	約 10	約 600	-	-	-	約 700
愛媛県	約 400	約 20	約 600	約 10	約 30	約 10	約 1,000
高知県	約 3,700	約 200	約 10,000	約 60	約 800	約 10	約 15,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 90	-	-	-	約 90
熊本県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
大分県	約 10	-	約 5,200	-	-	-	約 5,200
宮崎県	約 400	約 30	約 5,600	約 20	約 30	約 10	約 6,000
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 20,000	約 1,300	約 47,000	約 300	約 5,200	約 500	約 74,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬深夜、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 300	約 20	-	約 10	-	-	約 300
長野県	約 30	約 10	-	約 10	-	-	約 40
岐阜県	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200
静岡県	約 9,300	約 800	約 900	約 50	約 200	-	約 11,000
愛知県	約 11,000	約 900	約 100	約 40	約 1,300	-	約 12,000
三重県	約 8,400	約 500	約 5,600	約 70	約 700	-	約 15,000
滋賀県	約 300	約 40	-	約 10	-	-	約 300
京都府	約 500	約 50	-	-	-	-	約 500
大阪府	約 2,400	約 200	約 300	約 10	約 200	約 10	約 3,000
兵庫県	約 1,200	約 100	約 900	約 10	-	-	約 2,200
奈良県	約 1,300	約 90	-	約 20	-	-	約 1,300
和歌山県	約 5,000	約 300	約 18,000	約 50	約 700	-	約 24,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 800	約 60	約 50	約 20	-	-	約 900
広島県	約 500	約 40	約 500	約 30	-	-	約 1,100
山口県	約 60	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 4,400	約 300	約 10,000	約 50	約 400	-	約 15,000
香川県	約 1,800	約 90	約 900	約 10	約 20	-	約 2,700
愛媛県	約 6,000	約 300	約 1,800	約 40	約 200	-	約 8,100
高知県	約 9,100	約 500	約 19,000	約 100	約 900	-	約 29,000
福岡県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 80	-	-	-	約 80
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 100	約 10	約 5,600	約 30	-	-	約 5,700
宮崎県	約 1,900	約 100	約 9,000	約 40	約 50	-	約 11,000
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 65,000	約 4,400	約 74,000	約 600	約 4,700	約 20	約 144,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬深夜、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 300	約 20	-	約 10	-	-	約 300
長野県	約 30	約 10	-	約 10	-	-	約 40
岐阜県	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200
静岡県	約 9,300	約 800	約 900	約 50	約 200	-	約 11,000
愛知県	約 11,000	約 900	約 100	約 40	約 1,400	-	約 12,000
三重県	約 8,400	約 500	約 5,600	約 70	約 800	-	約 15,000
滋賀県	約 300	約 40	-	約 10	-	-	約 300
京都府	約 500	約 50	-	-	-	-	約 500
大阪府	約 2,400	約 200	約 300	約 10	約 300	約 10	約 3,000
兵庫県	約 1,200	約 100	約 900	約 10	約 20	-	約 2,200
奈良県	約 1,300	約 90	-	約 20	-	-	約 1,300
和歌山県	約 5,000	約 300	約 18,000	約 50	約 800	-	約 24,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 800	約 60	約 50	約 20	-	-	約 900
広島県	約 500	約 40	約 500	約 30	-	-	約 1,100
山口県	約 60	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 4,400	約 300	約 10,000	約 50	約 400	-	約 15,000
香川県	約 1,800	約 90	約 900	約 10	約 40	-	約 2,800
愛媛県	約 6,000	約 300	約 1,800	約 40	約 400	-	約 8,200
高知県	約 9,100	約 500	約 19,000	約 100	約 1,200	-	約 30,000
福岡県	-	-	約 70	-	-	-	約 70
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 80	-	-	-	約 80
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 100	約 10	約 5,600	約 30	-	-	約 5,700
宮崎県	約 1,900	約 100	約 9,000	約 40	約 70	-	約 11,000
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 65,000	約 4,400	約 74,000	約 600	約 5,600	約 20	約 145,000

一：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、夏 12 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
長野県	約 10	-	-	-	-	-	約 20
岐阜県	約 60	約 10	-	-	-	-	約 70
静岡県	約 4,200	約 400	約 700	約 20	約 100	約 20	約 5,100
愛知県	約 4,500	約 400	約 90	約 10	約 700	約 40	約 5,300
三重県	約 3,500	約 200	約 2,900	約 30	約 400	約 10	約 6,700
滋賀県	約 100	約 20	-	-	-	約 10	約 100
京都府	約 200	約 20	-	-	-	約 30	約 200
大阪府	約 1,200	約 100	約 300	-	約 100	約 100	約 1,700
兵庫県	約 600	約 50	約 1,100	約 10	約 10	約 20	約 1,700
奈良県	約 600	約 40	-	約 10	-	約 10	約 600
和歌山県	約 2,500	約 100	約 13,000	約 30	約 400	約 10	約 16,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 400	約 30	約 40	約 10	-	約 10	約 400
広島県	約 200	約 20	約 500	約 10	-	約 10	約 700
山口県	約 30	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 1,900	約 100	約 6,900	約 20	約 200	約 10	約 9,100
香川県	約 700	約 40	約 800	-	約 10	-	約 1,500
愛媛県	約 2,500	約 100	約 1,000	約 20	約 100	約 10	約 3,700
高知県	約 3,900	約 200	約 11,000	約 40	約 500	約 10	約 15,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
大分県	約 60	約 10	約 5,700	約 10	-	-	約 5,800
宮崎県	約 800	約 60	約 5,800	約 10	約 30	約 10	約 6,600
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
合計	約 28,000	約 2,100	約 50,000	約 200	約 2,600	約 300	約 81,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、夏 12 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
長野県	約 10	-	-	-	-	-	約 20
岐阜県	約 60	約 10	-	-	-	-	約 70
静岡県	約 4,200	約 400	約 700	約 20	約 100	約 20	約 5,100
愛知県	約 4,500	約 400	約 90	約 10	約 700	約 40	約 5,300
三重県	約 3,500	約 200	約 2,900	約 30	約 400	約 10	約 6,800
滋賀県	約 100	約 20	-	-	-	約 10	約 100
京都府	約 200	約 20	-	-	-	約 30	約 200
大阪府	約 1,200	約 100	約 300	-	約 200	約 100	約 1,700
兵庫県	約 600	約 50	約 1,100	約 10	約 20	約 20	約 1,800
奈良県	約 600	約 40	-	約 10	-	約 10	約 600
和歌山県	約 2,500	約 100	約 13,000	約 30	約 500	約 10	約 16,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 400	約 30	約 40	約 10	-	約 10	約 400
広島県	約 200	約 20	約 500	約 10	-	約 10	約 700
山口県	約 30	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 1,900	約 100	約 6,900	約 20	約 200	約 10	約 9,100
香川県	約 700	約 40	約 800	-	約 20	-	約 1,500
愛媛県	約 2,500	約 100	約 1,000	約 20	約 200	約 10	約 3,700
高知県	約 3,900	約 200	約 11,000	約 40	約 600	約 10	約 15,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
大分県	約 60	約 10	約 5,700	約 10	-	-	約 5,800
宮崎県	約 800	約 60	約 5,800	約 10	約 40	約 10	約 6,600
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
合計	約 28,000	約 2,100	約 50,000	約 200	約 3,000	約 300	約 81,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬 18 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	約 10	約 30
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	約 10	約 200
長野県	約 20	-	-	約 10	-	-	約 30
岐阜県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
静岡県	約 6,500	約 500	約 700	約 30	約 1,300	約 50	約 8,500
愛知県	約 7,700	約 600	約 100	約 20	約 3,100	約 100	約 11,000
三重県	約 5,700	約 300	約 3,100	約 50	約 1,400	約 20	約 10,000
滋賀県	約 200	約 20	-	-	-	約 10	約 200
京都府	約 300	約 30	-	-	約 80	約 80	約 500
大阪府	約 1,700	約 100	約 300	約 10	約 1,100	約 300	約 3,300
兵庫県	約 900	約 70	約 1,000	約 10	約 90	約 60	約 2,100
奈良県	約 900	約 50	-	約 20	約 50	約 30	約 1,000
和歌山県	約 3,800	約 200	約 13,000	約 40	約 1,500	約 20	約 18,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 600	約 40	約 40	約 10	約 30	約 20	約 700
広島県	約 300	約 20	約 500	約 20	-	約 20	約 800
山口県	約 40	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 3,000	約 200	約 7,300	約 30	約 800	約 10	約 11,000
香川県	約 1,200	約 50	約 800	約 10	約 100	約 10	約 2,100
愛媛県	約 4,100	約 200	約 1,300	約 30	約 800	約 20	約 6,300
高知県	約 6,200	約 300	約 11,000	約 70	約 1,700	約 20	約 19,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 90	-	-	-	約 90
熊本県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
大分県	約 90	約 10	約 5,300	約 20	-	-	約 5,400
宮崎県	約 1,300	約 80	約 5,800	約 20	約 200	約 10	約 7,300
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 45,000	約 2,800	約 51,000	約 400	約 12,000	約 800	約 110,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(3) 四国地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース④、冬 18 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 10	-	-	-	約 10
東京都	-	-	約 50	-	-	-	約 50
神奈川県	-	-	約 20	-	-	約 10	約 30
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	約 10	約 200
長野県	約 20	-	-	約 10	-	-	約 30
岐阜県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
静岡県	約 6,500	約 500	約 700	約 30	約 1,700	約 50	約 8,900
愛知県	約 7,700	約 600	約 100	約 20	約 3,000	約 100	約 11,000
三重県	約 5,700	約 300	約 3,100	約 50	約 1,400	約 20	約 10,000
滋賀県	約 200	約 20	-	-	-	約 10	約 200
京都府	約 300	約 30	-	-	約 100	約 80	約 500
大阪府	約 1,700	約 100	約 300	約 10	約 1,100	約 300	約 3,400
兵庫県	約 900	約 70	約 1,000	約 10	約 100	約 60	約 2,100
奈良県	約 900	約 50	-	約 20	約 100	約 30	約 1,100
和歌山県	約 3,800	約 200	約 13,000	約 40	約 1,600	約 20	約 18,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 600	約 40	約 40	約 10	約 40	約 20	約 700
広島県	約 300	約 20	約 500	約 20	-	約 20	約 800
山口県	約 40	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 3,000	約 200	約 7,300	約 30	約 800	約 10	約 11,000
香川県	約 1,200	約 50	約 800	約 10	約 100	約 10	約 2,100
愛媛県	約 4,100	約 200	約 1,300	約 30	約 1,100	約 20	約 6,500
高知県	約 6,200	約 300	約 11,000	約 70	約 2,100	約 20	約 20,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 90	-	-	-	約 90
熊本県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
大分県	約 90	約 10	約 5,300	約 20	-	-	約 5,400
宮崎県	約 1,300	約 80	約 5,800	約 20	約 200	約 10	約 7,300
鹿児島県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 45,000	約 2,800	約 51,000	約 400	約 14,000	約 800	約 111,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬深夜、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	-	約 200
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
静岡県	約 8,900	約 700	約 800	約 60	約 700	-	約 10,000
愛知県	約 3,300	約 300	約 80	約 20	約 100	-	約 3,600
三重県	約 3,700	約 200	約 4,500	約 60	約 100	-	約 8,300
滋賀県	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
大阪府	約 200	約 80	約 200	-	-	約 10	約 400
兵庫県	約 200	約 20	約 500	-	-	-	約 800
奈良県	約 100	約 20	-	約 10	-	-	約 100
和歌山県	約 3,000	約 100	約 11,000	約 50	約 60	-	約 14,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 40	約 10	約 40	-	-	-	約 80
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
徳島県	約 2,600	約 200	約 4,800	約 40	約 100	-	約 7,600
香川県	約 100	約 20	約 700	-	-	-	約 800
愛媛県	約 600	約 30	約 1,600	約 20	-	-	約 2,300
高知県	約 5,500	約 300	約 13,000	約 100	約 300	-	約 19,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
大分県	約 10	約 10	約 6,500	約 10	-	-	約 6,500
宮崎県	約 600	約 50	約 22,000	約 30	-	-	約 23,000
鹿児島県	-	-	約 700	-	-	-	約 700
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 29,000	約 2,000	約 68,000	約 400	約 1,500	約 10	約 99,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬深夜、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	-	約 200
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 30	約 10	-	-	-	-	約 30
静岡県	約 8,900	約 700	約 800	約 60	約 900	-	約 11,000
愛知県	約 3,300	約 300	約 80	約 20	約 200	-	約 3,600
三重県	約 3,700	約 200	約 4,500	約 60	約 200	-	約 8,400
滋賀県	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	-	約 10
大阪府	約 200	約 80	約 200	-	-	約 10	約 400
兵庫県	約 200	約 20	約 500	-	-	-	約 800
奈良県	約 100	約 20	-	約 10	-	-	約 100
和歌山県	約 3,000	約 100	約 11,000	約 50	約 200	-	約 15,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 40	約 10	約 40	-	-	-	約 80
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
徳島県	約 2,600	約 200	約 4,800	約 40	約 100	-	約 7,600
香川県	約 100	約 20	約 700	-	-	-	約 800
愛媛県	約 600	約 30	約 1,600	約 20	-	-	約 2,300
高知県	約 5,500	約 300	約 13,000	約 100	約 400	-	約 19,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
大分県	約 10	約 10	約 6,500	約 10	-	-	約 6,500
宮崎県	約 600	約 50	約 22,000	約 30	-	-	約 23,000
鹿児島県	-	-	約 700	-	-	-	約 700
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 29,000	約 2,000	約 68,000	約 400	約 2,000	約 10	約 100,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、夏 12 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 10	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 80	約 10	-	-	-	-	約 90
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 10	-	-	-	-	-	約 10
静岡県	約 3,800	約 400	約 700	約 20	約 400	約 30	約 5,000
愛知県	約 1,400	約 100	約 60	約 10	約 90	約 20	約 1,600
三重県	約 1,500	約 80	約 2,400	約 20	約 60	約 10	約 4,000
滋賀県	-	-	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	-	-	-	-	約 10	約 20
大阪府	約 100	約 40	約 200	-	-	約 50	約 400
兵庫県	約 100	約 10	約 600	-	-	約 10	約 800
奈良県	約 50	約 10	-	約 10	-	約 10	約 60
和歌山県	約 1,500	約 70	約 8,100	約 20	約 80	約 10	約 9,700
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 20	約 10	約 30	-	-	-	約 60
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
徳島県	約 1,100	約 70	約 3,800	約 20	約 70	-	約 5,000
香川県	約 50	約 10	約 700	-	-	-	約 700
愛媛県	約 200	約 10	約 1,400	約 10	-	-	約 1,700
高知県	約 2,300	約 100	約 7,800	約 40	約 200	-	約 10,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 10	-	約 6,600	-	-	-	約 6,600
宮崎県	約 300	約 20	約 12,000	約 10	-	-	約 12,000
鹿児島県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 13,000	約 900	約 46,000	約 200	約 900	約 200	約 60,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、夏 12 時、風速 8m/s）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 10	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 80	約 10	-	-	-	-	約 90
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 10	-	-	-	-	-	約 10
静岡県	約 3,800	約 400	約 700	約 20	約 500	約 30	約 5,100
愛知県	約 1,400	約 100	約 60	約 10	約 100	約 20	約 1,600
三重県	約 1,500	約 80	約 2,400	約 20	約 90	約 10	約 4,100
滋賀県	-	-	-	-	-	-	約 10
京都府	約 10	-	-	-	-	約 10	約 20
大阪府	約 100	約 40	約 200	-	-	約 50	約 400
兵庫県	約 100	約 10	約 600	-	-	約 10	約 800
奈良県	約 50	約 10	-	約 10	-	約 10	約 60
和歌山県	約 1,500	約 70	約 8,100	約 20	約 200	約 10	約 9,800
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 20	約 10	約 30	-	-	-	約 60
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 300	-	-	-	約 300
徳島県	約 1,100	約 70	約 3,800	約 20	約 70	-	約 5,000
香川県	約 50	約 10	約 700	-	-	-	約 700
愛媛県	約 200	約 10	約 1,400	約 10	-	-	約 1,700
高知県	約 2,300	約 100	約 7,800	約 40	約 200	-	約 10,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 10	-	約 6,600	-	-	-	約 6,600
宮崎県	約 300	約 20	約 12,000	約 10	-	-	約 12,000
鹿児島県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 13,000	約 900	約 46,000	約 200	約 1,200	約 200	約 60,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 10	-	-	約 10	約 30
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	約 10	-	約 10	約 100
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 20	約 10	-	-	-	-	約 20
静岡県	約 6,100	約 500	約 600	約 40	約 2,300	約 60	約 9,100
愛知県	約 2,400	約 200	約 70	約 10	約 500	約 60	約 3,100
三重県	約 2,500	約 100	約 2,500	約 40	約 400	約 20	約 5,400
滋賀県	-	-	-	-	-	約 10	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	約 30	約 40
大阪府	約 200	約 50	約 200	-	約 30	約 200	約 500
兵庫県	約 200	約 20	約 600	-	-	約 30	約 800
奈良県	約 70	約 10	-	約 10	-	約 10	約 90
和歌山県	約 2,300	約 90	約 8,200	約 40	約 600	約 10	約 11,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 30	約 10	約 30	-	-	約 10	約 70
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,800	約 100	約 4,000	約 30	約 300	約 10	約 6,100
香川県	約 80	約 10	約 600	-	-	-	約 700
愛媛県	約 400	約 20	約 1,300	約 10	-	約 10	約 1,800
高知県	約 3,700	約 200	約 8,200	約 60	約 700	約 10	約 13,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 10	-	約 6,100	-	-	-	約 6,100
宮崎県	約 400	約 30	約 12,000	約 20	約 20	約 10	約 12,000
鹿児島県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 20,000	約 1,300	約 46,000	約 300	約 4,800	約 500	約 72,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：基本ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 10	-	-	約 10	約 30
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	約 10	-	約 10	約 100
長野県	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	約 20	約 10	-	-	-	-	約 20
静岡県	約 6,100	約 500	約 600	約 40	約 2,400	約 60	約 9,200
愛知県	約 2,400	約 200	約 70	約 10	約 500	約 60	約 3,100
三重県	約 2,500	約 100	約 2,500	約 40	約 400	約 20	約 5,400
滋賀県	-	-	-	-	-	約 10	約 10
京都府	約 10	約 10	-	-	-	約 30	約 40
大阪府	約 200	約 50	約 200	-	約 30	約 200	約 500
兵庫県	約 200	約 20	約 600	-	約 10	約 30	約 800
奈良県	約 70	約 10	-	約 10	-	約 10	約 90
和歌山県	約 2,300	約 90	約 8,200	約 40	約 700	約 10	約 11,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 30	約 10	約 30	-	-	約 10	約 70
広島県	-	-	約 500	-	-	-	約 500
山口県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
徳島県	約 1,800	約 100	約 4,000	約 30	約 300	約 10	約 6,200
香川県	約 80	約 10	約 600	-	-	-	約 700
愛媛県	約 400	約 20	約 1,300	約 10	約 30	約 10	約 1,800
高知県	約 3,700	約 200	約 8,200	約 60	約 900	約 10	約 13,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 10	-	約 6,100	-	-	-	約 6,100
宮崎県	約 400	約 30	約 12,000	約 20	約 30	約 10	約 12,000
鹿児島県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 20,000	約 1,300	約 46,000	約 300	約 5,200	約 500	約 72,000

－：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬深夜、平均風速）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 300	約 20	-	約 10	-	-	約 300
長野県	約 30	約 10	-	約 10	-	-	約 40
岐阜県	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200
静岡県	約 9,300	約 800	約 700	約 50	約 200	-	約 10,000
愛知県	約 11,000	約 900	約 100	約 40	約 1,300	-	約 12,000
三重県	約 8,400	約 500	約 5,200	約 70	約 700	-	約 14,000
滋賀県	約 300	約 40	-	約 10	-	-	約 300
京都府	約 500	約 50	-	-	-	-	約 500
大阪府	約 2,400	約 200	約 200	約 10	約 200	約 10	約 2,900
兵庫県	約 1,200	約 100	約 600	約 10	-	-	約 1,800
奈良県	約 1,300	約 90	-	約 20	-	-	約 1,300
和歌山県	約 5,000	約 300	約 12,000	約 50	約 700	-	約 18,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 800	約 60	約 60	約 20	-	-	約 900
広島県	約 500	約 40	約 600	約 30	-	-	約 1,100
山口県	約 60	-	約 300	-	-	-	約 300
徳島県	約 4,400	約 300	約 5,600	約 50	約 400	-	約 10,000
香川県	約 1,800	約 90	約 900	約 10	約 20	-	約 2,700
愛媛県	約 6,000	約 300	約 2,700	約 40	約 200	-	約 9,000
高知県	約 9,100	約 500	約 14,000	約 100	約 900	-	約 24,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
大分県	約 100	約 10	約 6,600	約 30	-	-	約 6,700
宮崎県	約 1,900	約 100	約 23,000	約 40	約 50	-	約 25,000
鹿児島県	-	-	約 700	-	-	-	約 700
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 65,000	約 4,400	約 73,000	約 600	約 4,700	約 20	約 143,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬深夜、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 300	約 20	-	約 10	-	-	約 300
長野県	約 30	約 10	-	約 10	-	-	約 40
岐阜県	約 200	約 20	-	-	-	-	約 200
静岡県	約 9,300	約 800	約 700	約 50	約 200	-	約 10,000
愛知県	約 11,000	約 900	約 100	約 40	約 1,400	-	約 12,000
三重県	約 8,400	約 500	約 5,200	約 70	約 800	-	約 14,000
滋賀県	約 300	約 40	-	約 10	-	-	約 300
京都府	約 500	約 50	-	-	-	-	約 500
大阪府	約 2,400	約 200	約 200	約 10	約 300	約 10	約 2,900
兵庫県	約 1,200	約 100	約 600	約 10	約 20	-	約 1,800
奈良県	約 1,300	約 90	-	約 20	-	-	約 1,300
和歌山県	約 5,000	約 300	約 12,000	約 50	約 800	-	約 18,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 800	約 60	約 60	約 20	-	-	約 900
広島県	約 500	約 40	約 600	約 30	-	-	約 1,100
山口県	約 60	-	約 300	-	-	-	約 300
徳島県	約 4,400	約 300	約 5,600	約 50	約 400	-	約 10,000
香川県	約 1,800	約 90	約 900	約 10	約 40	-	約 2,700
愛媛県	約 6,000	約 300	約 2,700	約 40	約 400	-	約 9,200
高知県	約 9,100	約 500	約 14,000	約 100	約 1,300	-	約 25,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
大分県	約 100	約 10	約 6,600	約 30	-	-	約 6,700
宮崎県	約 1,900	約 100	約 23,000	約 40	約 60	-	約 25,000
鹿児島県	-	-	約 700	-	-	-	約 700
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 65,000	約 4,400	約 73,000	約 600	約 5,600	約 20	約 144,000

一：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、夏 12 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 10	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
長野県	約 10	-	-	-	-	-	約 20
岐阜県	約 60	約 10	-	-	-	-	約 70
静岡県	約 4,200	約 400	約 600	約 20	約 100	約 20	約 4,900
愛知県	約 4,500	約 400	約 90	約 10	約 700	約 40	約 5,300
三重県	約 3,500	約 200	約 2,700	約 30	約 300	約 10	約 6,600
滋賀県	約 100	約 20	-	-	-	約 10	約 100
京都府	約 200	約 20	-	-	-	約 30	約 200
大阪府	約 1,200	約 100	約 200	-	約 100	約 100	約 1,600
兵庫県	約 600	約 50	約 700	約 10	約 10	約 20	約 1,300
奈良県	約 600	約 40	-	約 10	-	約 10	約 600
和歌山県	約 2,500	約 100	約 8,400	約 30	約 400	約 10	約 11,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 400	約 30	約 50	約 10	-	約 10	約 400
広島県	約 200	約 20	約 500	約 10	-	約 10	約 700
山口県	約 30	-	約 300	-	-	-	約 300
徳島県	約 1,900	約 100	約 4,100	約 20	約 200	約 10	約 6,200
香川県	約 700	約 40	約 700	-	約 10	-	約 1,500
愛媛県	約 2,500	約 100	約 1,800	約 20	約 100	約 10	約 4,500
高知県	約 3,900	約 200	約 8,400	約 40	約 500	約 10	約 13,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 60	約 10	約 6,600	約 10	-	-	約 6,600
宮崎県	約 800	約 60	約 12,000	約 10	約 30	約 10	約 13,000
鹿児島県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 28,000	約 2,100	約 48,000	約 200	約 2,600	約 300	約 79,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、夏 12 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 10	-	-	-	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
長野県	約 10	-	-	-	-	-	約 20
岐阜県	約 60	約 10	-	-	-	-	約 70
静岡県	約 4,200	約 400	約 600	約 20	約 100	約 20	約 5,000
愛知県	約 4,500	約 400	約 90	約 10	約 700	約 40	約 5,300
三重県	約 3,500	約 200	約 2,700	約 30	約 400	約 10	約 6,600
滋賀県	約 100	約 20	-	-	-	約 10	約 100
京都府	約 200	約 20	-	-	-	約 30	約 200
大阪府	約 1,200	約 100	約 200	-	約 200	約 100	約 1,600
兵庫県	約 600	約 50	約 700	約 10	約 20	約 20	約 1,300
奈良県	約 600	約 40	-	約 10	-	約 10	約 600
和歌山県	約 2,500	約 100	約 8,400	約 30	約 500	約 10	約 11,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 400	約 30	約 50	約 10	-	約 10	約 400
広島県	約 200	約 20	約 500	約 10	-	約 10	約 700
山口県	約 30	-	約 300	-	-	-	約 300
徳島県	約 1,900	約 100	約 4,100	約 20	約 200	約 10	約 6,300
香川県	約 700	約 40	約 700	-	約 20	-	約 1,500
愛媛県	約 2,500	約 100	約 1,800	約 20	約 200	約 10	約 4,600
高知県	約 3,900	約 200	約 8,400	約 40	約 700	約 10	約 13,000
福岡県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 200	-	-	-	約 200
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 60	約 10	約 6,600	約 10	-	-	約 6,600
宮崎県	約 800	約 60	約 12,000	約 10	約 40	約 10	約 13,000
鹿児島県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 28,000	約 2,100	約 48,000	約 200	約 3,000	約 300	約 80,000

－：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、平均風速）

(人)

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		(うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物)					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 10	-	-	約 10	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	約 10	約 200
長野県	約 20	-	-	約 10	-	-	約 30
岐阜県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
静岡県	約 6,500	約 500	約 600	約 30	約 1,300	約 50	約 8,400
愛知県	約 7,700	約 600	約 100	約 20	約 3,100	約 100	約 11,000
三重県	約 5,700	約 300	約 3,000	約 50	約 1,400	約 20	約 10,000
滋賀県	約 200	約 20	-	-	-	約 10	約 200
京都府	約 300	約 30	-	-	約 80	約 80	約 500
大阪府	約 1,700	約 100	約 200	約 10	約 1,100	約 300	約 3,200
兵庫県	約 900	約 70	約 600	約 10	約 90	約 60	約 1,700
奈良県	約 900	約 50	-	約 20	約 50	約 30	約 1,000
和歌山県	約 3,800	約 200	約 8,800	約 40	約 1,600	約 20	約 14,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 600	約 40	約 50	約 10	約 30	約 20	約 700
広島県	約 300	約 20	約 500	約 20	-	約 20	約 900
山口県	約 40	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 3,000	約 200	約 4,500	約 30	約 900	約 10	約 8,500
香川県	約 1,200	約 50	約 800	約 10	約 100	約 10	約 2,100
愛媛県	約 4,100	約 200	約 2,100	約 30	約 800	約 20	約 7,100
高知県	約 6,200	約 300	約 9,300	約 70	約 1,700	約 20	約 17,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 90	約 10	約 6,100	約 20	-	-	約 6,200
宮崎県	約 1,300	約 80	約 12,000	約 20	約 200	約 10	約 13,000
鹿児島県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 45,000	約 2,800	約 50,000	約 400	約 12,000	約 800	約 108,000

一：わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。

(4) 九州地方が大きく被災するケース

死者数（地震動：陸側ケース、津波ケース⑤、冬 18 時、風速 8m/s）

（人）

	建物倒壊		津波	急傾斜地崩壊	火災	ブロック塀・自動販売機の転倒、屋外落下物	合計
		（うち屋内収容物移動・転倒、屋内落下物）					
茨城県	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	約 50	-	-	-	約 50
東京都	-	-	約 60	-	-	-	約 60
神奈川県	-	-	約 10	-	-	約 10	約 20
新潟県	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	約 200	約 10	-	約 10	-	約 10	約 200
長野県	約 20	-	-	約 10	-	-	約 30
岐阜県	約 100	約 10	-	-	-	-	約 100
静岡県	約 6,500	約 500	約 600	約 30	約 1,700	約 50	約 8,800
愛知県	約 7,700	約 600	約 100	約 20	約 3,000	約 100	約 11,000
三重県	約 5,700	約 300	約 3,000	約 50	約 1,400	約 20	約 10,000
滋賀県	約 200	約 20	-	-	-	約 10	約 200
京都府	約 300	約 30	-	-	約 100	約 80	約 500
大阪府	約 1,700	約 100	約 200	約 10	約 1,100	約 300	約 3,300
兵庫県	約 900	約 70	約 600	約 10	約 100	約 60	約 1,700
奈良県	約 900	約 50	-	約 20	約 100	約 30	約 1,100
和歌山県	約 3,800	約 200	約 8,800	約 40	約 1,600	約 20	約 14,000
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	約 600	約 40	約 50	約 10	約 40	約 20	約 700
広島県	約 300	約 20	約 500	約 20	-	約 20	約 900
山口県	約 40	-	約 200	-	-	-	約 300
徳島県	約 3,000	約 200	約 4,500	約 30	約 900	約 10	約 8,500
香川県	約 1,200	約 50	約 800	約 10	約 100	約 10	約 2,100
愛媛県	約 4,100	約 200	約 2,100	約 30	約 1,100	約 20	約 7,300
高知県	約 6,200	約 300	約 9,300	約 70	約 2,100	約 20	約 18,000
福岡県	-	-	約 30	-	-	-	約 30
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	約 100	-	-	-	約 100
熊本県	-	-	約 40	-	-	-	約 40
大分県	約 90	約 10	約 6,100	約 20	-	-	約 6,200
宮崎県	約 1,300	約 80	約 12,000	約 20	約 200	約 10	約 13,000
鹿児島県	-	-	約 600	-	-	-	約 600
沖縄県	-	-	約 20	-	-	-	約 20
合計	約 45,000	約 2,800	約 50,000	約 400	約 14,000	約 800	約 109,000

一：わずか

（注）今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。